

尾小原遺跡 (二次調査)

Okobaru Site

東九州自動車道(都農～西都間)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書22

2005

宮崎県埋蔵文化財センター



尾小原遺跡 遺景（本遺跡より北東、日向灘方面を望む）



224

SA | 出土弥生土器

序

宮崎県教育委員会では、東九州自動車道（都農～西都間）建設予定地にかかる埋蔵文化財の発掘調査を平成11年度から実施しております。本書はその発掘調査報告書であります。

本書に掲載した尾小原遺跡（二次調査）は、平成14年度から平成15年度にかけて発掘調査を行ったものです。調査によって、旧石器時代の始良Tn火山灰（AT）上位では礫群7基、石器ブロック2箇所、角錐状石器・ナイフ形石器・スクレイパーなどの製品、縄文時代早期では陥し穴状遺構4基、土坑1基、石鏃などの製品等、遺構・遺物を確認することができました。

ここに報告する内容は、今後、当地域の歴史を解明する上で貴重な資料になるものと考えられます。

本書が学術資料となるだけでなく、学校教育や生涯学習の場などで活用され、また、埋蔵文化財保護に対する理解の一助になれば幸いです。

最後に、調査にあたって御協力いただいた関係諸機関・地元の方々、並びに御指導・御協力を賜った先生方に対して、厚くお礼申し上げます。

平成17年10月

宮崎県埋蔵文化財センター

所長 宮 園 淳 一

例 言

- 1 本書は、東九州自動車道（都農～西部間）建設に伴い、宮崎県教育委員会が実施した児湯郡新高町所在の尾小原遺跡（二次調査）発掘調査報告書である。
- 2 発掘調査は、日本道路公団の委託により宮崎県教育委員会が調査主体になり、宮崎県埋蔵文化財センターが実施した。
- 3 現地での実測等の記録は、長友久昭・松尾有年・金丸史絵が行った。
- 4 本書で使用した現地写真については、長友久昭・松尾有年が撮影した。また、現地写真の一部は（株）スカイサーベイ九州に委託した。
- 5 本書で使用した遺物写真については阿部直人・今堀屋毅行の助力を得て、長友久昭が撮影した。
- 6 土層断面及び一部の石器、土器の色調については、「新版標準土色帖」に拠った。
- 7 石材同定は、本センターの赤崎広志の協力を得て、長友久昭が行った。
- 8 石器実測は、一部の実測及びトレースを(株)パスコに委託し、他は本センターの整理作業員の補助を得て長友久昭が行った。
- 9 整理作業は、遺物については宮崎県埋蔵文化財センターで行い、礫については東睦原整理作業事務所において行った。
- 10 本書に使用した遺跡分布図は、国土地理院発行の1/50,000図をもとに、遺跡周辺地形図等は、日本道路公団宮崎工事事務所から提供の1/1,000図をもとに作成した。
- 11 本書で使用している国土座標は、旧平面直角座標系Ⅱ（日本測地系）による。レベルは海拔絶対高である。
- 12 本書の執筆並びに編集は、長友久昭・金丸琴路が担当した。
- 13 本書に使用した方位は、主に磁北（M. N.）であり、位置図などの一部は、座標北（G. N.）である。
- 14 本遺跡の出土遺物並びにその他の諸記録類は、宮崎県埋蔵文化財センターで保管している。
- 15 本遺跡での石材については次のとおりである。

石材の分類については、理化学的な手段ではなく、肉眼観察による分類を行った。手触り、風化の度合い、表面の石質の違い、識別しにくいものについては、双眼実態顕微鏡を利用した。特に流紋岩とホルンフェルスについては以下のように分類した。

流紋岩とは珪長質火山岩である。SiO₂の平均値は72%ほどと、火山岩中最も多く一般に白っぽい。本遺跡では次のように分類した。

- I…祖母・傾系とみられる無斑晶流紋岩である。灰白色の雲状、縞状の模様がある。
- II…頁岩に似ているが、鏡下では斑晶が確認できることが多い。ガスの抜けた気泡が多数みられる。やや紫色の流紋岩である。
- III…新鮮部は真っ黒に見え緻密、頁岩に似ているが、かなりガラス質である。気泡や斑晶がみられる場合がある。黒状の流紋岩である。
- IV…赤色がかつた流紋岩である。

ホルンフェルスとは元来、泥質岩起源の接触変成（熱変成）岩のうち塊状緻密な岩石に限って使われてきた名称だが、最近は源岩が堆積岩の場合に限らずに使われることが多い。本遺跡では、観察の結果、熱変成を受けていると判断した遺物・礫をホルンフェルスとして分類した。

凡 例

1 一次調査では調査区をA、B、C区として調査を進めた。そこで二次調査では、調査の進捗に併せて調査区をD区(750m)、これ以外の調査区をE区(4,250m)として表記した。

2 グリッド

報告書掲載の石器にはグリッド名を付している。調査では、10mグリッドを4分割し、25%掘りを行った。4分割された小グリッドを1~4で表記した。

(例)

大グリッド	小グリッド	G4	■	
G4	-1		①	4
			2	3

3 遺物実測図の挿図の縮尺は次のとおりである。

- ・基本的な縮尺 …………… 2/3、1/2
- ・最大長が1cm未満の石器 …… 1/1
- ・最大長が10cm以上の石器 …… 1/2
- ・礫塊石器 …………… 1/3、1/4

4 遺物実測図以外の挿図の縮尺は次のとおりである。

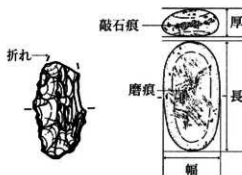
- ・遺跡周辺図……………1/2,000、1/50,000
- ・土層断面図……………1/20、1/30
- ・礫群実測図……………1/20
- ・陥し穴状遺構実測図…1/20
- ・土坑実測図……………1/20
- ・遺物出土分布図…………1/20、1/100

5 図版の縮尺(遺構・遺物写真等の縮尺)については統一されていない。

6 石器計測表の法量単位はcm(最大長・最大幅・最大厚)とg(重量)である。

7 石器実測図の中の記号・表示は以下のものを示す。

- ・石器の節理面は一点鎖線で表示する。
- ・「折れ」の状態が確認された石器には、欠損部分に` `の記号を記す。
- ・計測箇所、敲打痕、磨痕は次の要領で記す。



8 礫群

礫群については、礫に数点のまとまりがあり、周りに礫が見られない場合を礫群とした。

9 石器ブロック

石器ブロックについては、
 ・石器がまとまって出土した場所
 ・原石を消費した石器づくりの痕跡と一連の使用済みの石器が残されている。
 の観点から文化層ごとに設定した。

10 陥し穴状遺構

本遺跡での陥し穴状遺構については、大形ないしは中形の陸上動物を獲るための工夫として、遺構の平面、底面の大きさ、形状から判断した。

11 本報告書で使用する遺構の略号は次のとおりである。

- 礫群、集石遺構 …………… S I
- 陥し穴状遺構、土坑 …… S C
- 竪穴住居 …………… S A
- 不明遺構 …………… S X

12 層序について

層(テフラ、ローム層)の略称は、平成16年度の「東九州自動車道(都農~西都間)関連埋蔵文化財発掘調査概要報告書V」第1章第3節の記載に準じる。

本文目次

第I章	はじめに	
第1節	発掘調査に至る経緯	1
第2節	調査組織	1
第II章	遺跡の環境	
第1節	地理的環境	2
第2節	歴史的環境	
1	旧石器時代	2
2	縄文時代	2
3	弥生時代	2
第III章	調査の経過と方針	
第1節	確認調査の概要	4
第2節	二次調査の方法・概要	5
第3節	整理作業及び報告書作成	6
第IV章	調査の記録	
第1節	基本層序	8
第2節	遺構と遺物	
1	後期旧石器時代 第I文化層 (MB1~ML2)	
(1)	遺構	15
(2)	遺物	26
(3)	小結	34
2	後期旧石器時代 第II文化層 (Kr-Kb)	
(1)	遺構	66
(2)	遺物	70
(3)	小結	72
3	縄文時代早期	
(1)	遺構	78
(2)	遺物	83
(3)	小結	86
4	弥生時代	
(1)	遺構	88
(2)	遺物	92
(3)	小結	93
第V章	まとめ	94

挿 図 目 次

第1図	遺跡の位置と周辺の遺跡	3	第33図	接合資料実測図(7)	41
第2図	周辺地形図及び調査区	7	第34図	接合資料実測図(8)	42
第3図	基本層序	8	第35図	接合資料実測図(9)	43
第4図	D区確認トレンチ土層断面図①	9	第36図	接合資料実測図(10)	44
第5図	D区確認トレンチ土層断面図②	10	第37図	接合資料実測図(11)	45
第6図	E区東壁面土層断面図	11	第38図	接合資料実測図(12)	46
第7図	E区南壁面土層断面図①	12	第39図	接合資料実測図(13)	47
第8図	E区南壁面土層断面図②	13	第40図	接合資料実測図(14)	48
第9図	確認トレンチ配置図	14	第41図	接合資料実測図(15)	49
第10図	第I文化層遺構及び遺物分布図	15	第42図	接合資料実測図(16)	50
第11図	第I文化層石器ブロック分布図及び 石器ブロック外出土遺物	17	第43図	第II文化層遺構及び遺物分布図	66
第12図	石器ブロック1分布図及び出土遺物	18	第44図	第II文化層石器ブロック分布図及び 石器ブロック外出土遺物	67
第13図	S11～S17の石材別等グラフ	20	第45図	石器ブロック2分布図及び出土遺物	68
第14図	S11実測図	21	第46図	石器実測図(8)	70
第15図	S12実測図	22	第47図	石器実測図(9)	71
第16図	S13、4実測図	23	第48図	石器実測図(10)	72
第17図	S16分布図	24	第49図	流紋岩、黒曜石分布図	73
第18図	S15分布図、S17実測図	25	第50図	縄文時代早期の遺構及び出土遺物	78
第19図	石器実測図(1)	26	第51図	縄文時代早期の遺物分布図	79
第20図	石器実測図(2)	27	第52図	SC1、2実測図	80
第21図	石器実測図(3)	28	第53図	SC3、4実測図	81
第22図	石器実測図(4)	29	第54図	SC1実測図	82
第23図	石器実測図(5)	30	第55図	石器実測図(11)	83
第24図	石器実測図(6)	31	第56図	接合資料実測図(17)	84
第25図	石器実測図(7)	32	第57図	接合資料実測図(18)	85
第26図	流紋岩、黒曜石、チャート分布図	33	第58図	縄文時代晩期の出土遺物	86
第27図	接合資料実測図(1)	35	第59図	弥生時代遺構分布図	88
第28図	接合資料実測図(2)	36	第60図	SA1実測図	89
第29図	接合資料実測図(3)	37	第61図	SA2実測図	90
第30図	接合資料実測図(4)	38	第62図	SA3実測図	91
第31図	接合資料実測図(5)	39	第63図	SA1、2内出土遺物実測図	92
第32図	接合資料実測図(6)	40	第64図	弥生時代出土遺物	93

表 目 次

第1表	確認調査基本層序	5	第9表	石材別石器組成表(2)	69
第2表	ブロック別石器組成表(1)	16	第10表	第II文化層石器ブロック2(1)~(2)	74~75
第3表	ブロック別石材組成表(1)	16	第11表	第II文化層石器ブロック外(1)~(2)	76~77
第4表	石材別石器組成表(1)	16	第12表	縄文時代土器観察表	86
第5表	第I文化層石器ブロック1(1)~(8)	51~58	第13表	縄文時代早期石器計測表	87
第6表	第I文化層石器ブロック外(1)~(7)	59~65	第14表	弥生時代土器観察表(1)	92
第7表	ブロック別石器組成表(2)	69	第15表	弥生時代土器観察表(2)	93
第8表	ブロック別石材組成表(2)	69			

写 真 図 版 目 次

写真図版1	97	写真図版5	101
第I文化層 S I 1		第I文化層 敲石	
第I文化層 S I 2		第I文化層 敲石、合石	
第I文化層 S I 3		第I文化層 接合資料1	
第I文化層 S I 4		第I文化層 接合資料1	
第I文化層 S I 5		第I文化層 接合資料2	
第I文化層 S I 6		第I文化層 接合資料2	
第I文化層 S I 7		第I文化層 接合資料3	
発掘作業風景		第I文化層 接合資料3	
写真図版2	98	写真図版6	102
第I文化層 石器ブロック1		第I文化層 接合資料4	
発掘作業風景		第I文化層 接合資料4	
第II文化層 石器ブロック2		第I文化層 接合資料5	
縄文時代早期 SC1完掘		第I文化層 接合資料5	
SC2完掘		第I文化層 接合資料6	
SC1、2分布状況		第I文化層 接合資料6	
SC3完掘		第I文化層 接合資料7	
SC4半截		第I文化層 接合資料7	
写真図版3	99	写真図版7	103
縄文時代早期 SC4完掘に向けて		第I文化層 接合資料8	
SC4底部		第I文化層 接合資料8	
SC1(土坑)完掘		第I文化層 接合資料9	
弥生時代 SA1遺物出土状況		第I文化層 接合資料9	
SA1遺構精査風景		第I文化層 接合資料10	
SA2ベルト分層		第I文化層 接合資料10	
SA2柱穴完掘		第I文化層 接合資料11	
SA2完掘		第I文化層 接合資料11	
写真図版4	100	写真図版8	104
第I文化層 ナイフ形石器、角錐状石器		第II文化層 ナイフ形石器	
第I文化層 ナイフ形石器		第II文化層 角錐状石器、石錐等	
第I文化層 スクレイパー		縄文時代早期 接合資料12	
第I文化層 石核		接合資料12	
第I文化層 剥片(1)		石鏃、剥片等	
第I文化層 剥片(2)		縄文時代晩期出土土器	
第I文化層 剥片(3)		弥生時代 磨製石鏃、剥片	
第I文化層 剥片(4)		弥生時代出土土器及び須恵器	

第1章 はじめに

第1節 調査に至る経緯

東九州自動車道（都農～西都間）は、平成元年2月に基本計画がなされ、平成9年3月には整備計画路線となっている。さらに、平成9年12月に建設大臣から日本道路公団へ施行命令が出され、公団では翌年の2月から事業に着手している。その間、県教育委員会では、平成6年度に延岡～西都間の遺跡詳細分布調査を行い、それに基づき埋蔵文化財の保護について関係機関と協議を重ねた結果、工事施工によって影響が出る部分については工事着手前に、発掘調査を実施することとなった。調査は、平成11年度から県教育委員会が日本道路公団の委託を受け、宮崎県埋蔵文化財センターで行っている。

平成12年度より西都市、新富町、高鍋町の確認調査を行った。その一つとして尾小原遺跡（二次調査）の確認調査を行っている。確認調査の詳細は後で述べるが、平成15年3月3日～平成15年3月25日にD区、平成15年5月7日～平成15年7月14日にE区を調査している。

この調査の結果、D区は約750㎡、E区は約4,250㎡、最終的に二次調査は調査対象面積を約5,000㎡として、平成15年9月11日～平成16年1月29日までの約5箇月間で発掘調査を行った。整理作業は平成16年3月1日～平成17年3月3日までの約9箇月間で整理作業を行った。

第2節 調査組織

尾小原遺跡（二次調査）の調査組織は、次のとおりである。

調査主体 宮崎県教育委員会

宮崎県埋蔵文化財センター

所 長	米良 弘康（平成15年度）
	宮園 淳一（平成16・17年度）
副所長兼総務課長	大園 和博（平成14～16年度）
副所長兼調査第二課長	岩永 哲夫（平成15～17年度）
調査第一課長	児玉 章則（平成15年度）
	高山 富雄（平成16・17年度）
総務課長	宮越 尊（平成17年度）
総務係長	石川 恵史（平成15年度）
主幹兼総務係長	石川 恵史（平成16・17年度）
調査第一課調査第一係長	谷口 武範（平成15・16年度）
主幹兼調査第一係長	長津 宗重（平成17年度）
調査第一課調査第二係長	長津 宗重（平成15年度）
主幹兼調査第二係長	長津 宗重（平成16年度）
	菅付 和樹（平成17年度）
主査（調査・報告書担当）	長友 久昭
主 事	藤木 聡
調査員	松尾 有年
整理専門員	金丸 琴路

調査指導（敬称略）

泉 拓良	（京都大学）
広瀬 和雄	（国立歴史民俗博物館）
田崎 博之	（愛媛大学）
小畑 弘己	（熊本大学）
本田 道輝	（鹿児島大学）
柳沢 一男	（宮崎大学）
加藤 真二	（文化庁）

第II章 遺跡の環境

第1節 地理的環境

尾小原遺跡（二次調査）は、児湯郡新富町大字新田字尾小原に所在する。本遺跡の所在する新富町は、宮崎平野のやや中央寄りの沿岸部にあって、北部に茶臼原台地（海拔約120m）、三財原台地（海拔約90m）、新田原台地（海拔約70m）や丘陵を、南部に九州山地に水源をもつ一ツ瀬川の低地が広がる。また、鬼付女川や日置川などの小河川が細長い浸食谷を台地に刻み、東部の海岸地帯に砂丘や湖沼を伴う低地も形成されている。

本遺跡は、新田原段丘面から南西部に緩やかに張り出す、東西幅約200m、南北長約600mの尾根上に立地する。標高は約75mで、遺跡周辺の現況は、茶畑や畑地として利用されている箇所が多い。

第2節 歴史的環境

本書で報告する尾小原遺跡（二次調査）では、旧石器時代、縄文時代草創期・早期、弥生時代にかけての遺構が検出されたことから、遺跡周辺の同時期の遺跡について概観する。

1 旧石器時代

本町内でのこの時代に相当する人類の足跡としては、新田原台地の北西端畦原で大野寅夫氏（西都市）が、いわゆる「畦原型細石核」を表採されている。畦原型のものは南九州に広く分布しているが、本遺跡では細石核が1点出土した。

本遺跡周辺では東九州自動車道建設に伴う発掘調査により、多くの遺跡が調査され、その当時の状況が明らかになりつつある。主な遺跡として東畦原第3遺跡では、礫群12基・石器ブロック23箇所・土坑1基を検出し、またナイフ形石器・角錐状石器・台形石器等の遺物が出土している。西畦原第1、第2遺跡では、礫群3基を検出し、細石刃・ナイフ形石器等の遺物が出土している。

2 縄文時代

本町内における代表的な遺跡としては、新田原台

地の瀬戸口遺跡である。この遺跡からは縄文時代草創期・早期の土器が出土している。早期土器には東九州系の押型文土器と南九州系の貝殻条痕文土器が出土し、文化の交流を物語っている。また、草創期の降線文土器も出土している。

東九州自動車道関連の調査では、東畦原第3遺跡から、早期の集石遺構3基・土坑1基を検出し、石鏃・土器等の遺物が出土している。また西畦原第1、第2遺跡では早期の集石遺構3基・土坑2基を検出し、石鏃・石核・石皿等の遺物が出土している。

3 弥生時代

弥生時代前期では板付Ⅱ式併行期の壺が表採で確認された新富町日置所在の今別府遺跡がある。しかし発見場所については特定されていない。また、近年調査を行った新富町三納代に所在する志戸平遺跡（3次）調査でも同様の土器が2点確認されている。中期の初めには鬼付女川と日置川に挟まれた台地の南東端に立地する鍛造跡から竪穴住居とV字溝が確認されている。中期後葉から後期になると藤山川の上流に新田原遺跡が立地しており、竪穴住居12軒が微高地で調査されており、「花卉状住居」も検出されている。川床遺跡では方形周溝墓、円形周溝墓を含む土壇墓が195基確認されている。東九州自動車道関連の調査では西畦原第1遺跡で竪穴住居3軒と掘立柱建物1棟を検出しており、中溝式の壺や須久式の壺が出土している。

〈参考・引用文献〉

- (1) 「新富町史 通史編」 第1編 自然
第2編 原始 平成4年
- (2) 「東九州自動車道（都農～西都農）関係埋蔵文化財発掘調査概要報告Ⅲ、Ⅳ」 2003,2004
- (3) 「東九州自動車道（都農～西都農）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書1」：吉明寺第2遺跡 2003、東畦原第3遺跡 2004、西畦原第1、2遺跡 2004



0 2,500m

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1 尾小原遺跡 | 2 向原第1遺跡 | 3 向原第2遺跡 | 4 藤山第1遺跡 |
| 5 藤山第2遺跡 | 6 宮ノ東遺跡 | 7 宮ノ前遺跡 | 8 永牟田第2遺跡 |
| 9 永牟田第1遺跡 | 10 勤大寺遺跡 | 11 一丁田遺跡 | 12 上新開遺跡 |
| 13 西畦原第1遺跡 | 14 西畦原第2遺跡 | 15 東畦原第3遺跡 | 16 東畦原第2遺跡 |
| 17 東畦原第1遺跡 | 18 音明寺第2遺跡 | 19 音明寺第1遺跡 | |
| 20 瀬戸口遺跡 | 21 新田原遺跡 | 22 山之坊遺跡 | 23 丸尾B遺跡 |
| 24 平伊倉A遺跡 | 25 溜水遺跡 | 26 北田遺跡 | 27 祇園原地区遺跡 |

(1～19までは東九州自動車道建設に伴う新富町内の調査遺跡、20～27は町内の調査遺跡)

第1図 遺跡の位置と周辺遺跡 (1/50,000)

第三章 調査の経過と方針

第1節 確認調査の概要

D区の確認調査は、平成15年3月10日～3月28日に行われた。調査区は茶畑として利用されており、面積は約750㎡である。調査にあたっては、約2m×約4mのトレンチを6箇所設定した。発掘作業では表土を除去し遺構・遺物及び土層の確認を行った。

縄文時代後期以降の遺構・遺物としてはT1・T3(第2図参照)の西壁において境界アカホヤ(K-Ah)においてピットと思われる掘り込みが確認された。T5西側を拡張したところK-Ah面においてピットを検出した。またT2・T6の表土中より土器片が出土した。縄文時代早期の遺物としてはT2南端のML1において礫が2点検出された。またT3のML1において石鏃が1点、T4のML1において大型の剥片が1点出土した。後期旧石器時代の遺物としてはT5の小林軽石を含む層(Kr-Kb)中部より黒曜石製の剥片が1点出土した。またT1のKr-Kb下部より剥片が1点出土した。さらに、T3においてMB2を一部掘り下げてみたが、遺構・遺物の確認には至らなかった。T5では、K-Ah下部まで埋め戻した後南北に拡張した。K-Ah上面で径20cmのピットを1基検出した。計3つの文化層が存在すると考えた。

E区の確認調査の事前準備として、今回の調査区東側に位置する平成13年度から14年度にかけて調査した区域のグリッド配置図、基準杭をもとに10m間隔(10m×10m)でグリッド杭を設置した。次に、10m間隔のグリッド杭をもとに、約2m×約2mの試掘トレンチを52箇所(T1～T52)設定した。調査にあたっては、設定した52箇所のトレンチの表土を除去し、基本的にMB0からアワオコシ上面まで順次掘り下げた。

掘り下げる経過の中で、T34の小林軽石を含む層から集中して遺物が出土したため、T34周囲の表土を除去し、Kr-Kbを中心に調査したところ、7点の遺物が出土した。さらに、調査の精度を高めるとともに縄文早期の遺構等の検出を期待して、約2m×約2mのトレンチ同士をつないでロングトレンチ(約2m

×約10m)を設定した。表土除去後、遺構精査を行ったが遺構は認められなかった。さらに、T34を中心に東側及び北側に向けて、新たに約2m×約2mのトレンチをこれまでのトレンチの中間地点に36箇所(T①～T⑥)設定した。Kr-Kb及びMB1を中心に掘り下げた結果、17点の遺物が出土した。遺物の出土状況等については、次のとおりである。

調査区西側部分に設定したトレンチ(T35～T51)のうち、6箇所のトレンチ(T39, 44, 45, 48～50)はアワオコシ上面まで攪乱を受けていた。攪乱の認められないトレンチ(T35～43, 46, 47, 51)でも、遺構・遺物は検出できなかった。調査区中央部分から北側部分に設定したトレンチ(T1～T34, T52, T①～T⑥)では、遺構の検出は認められなかったが、以下の層から遺物が出土した。

小林軽石を含む層(Kr-Kb)	18点(角錐状石器、ナイフ形石器、剥片等)
MB1	6点(剥片)
ML2等	3点(剥片)

層序としては、MB0からアワオコシ下の明黄褐色ロームまで確認し、分層後、写真に記録した。

調査の結果、E区の大部分はKr-Kbの上位まで削平されていることが判明した。また西側部分はML3まで攪乱を受けており、調査除外とした。さらにAT下位からの遺物の出土はなかったことから、本調査はATまでとした。調査対象区域は、E区の北側部分を25%調査、遺物の出土が多かった中央部分を100%調査することになった。

調査の進め方としてはK-Ahの残存しているD区から調査を始め、掘り下げの進捗に合わせて、E区の表土・耕作土を重機による機械力で剥ぎ取り、Kr-Kbで両区の層を揃えることにした。層を揃えてからは、D区、E区とも10m×10mのグリッド掘りを進めていくことにした。

第2節 二次調査の方法・概要

1 調査区の設定と調査概要

調査区の中央部分と北側部分(約4,250㎡)では平成13年度の一次調査の結果も考慮に入れ、陥し穴等の遺構が存在する可能性があり、表土・耕作土除去の後、遺構確認の必要があった。また、遺物が多数出土した中央部分周辺(約2,400㎡)については小林軽石を含む層(Kr-Kb)、MB1の2面を調査、さらにML2の遺物が出土した地点を中心に掘り掘げながら、本調査を進めることが望ましいと判断した。中央部分外側の区域(北側部分)は、25%掘りとし、遺構、遺物の有無を確認しながら調査を進めることにした。

調査区の内側部分は、遺構、遺物は認められなかったことから本調査の必要はないと判断した。

層名		出土遺物
I	表土・耕作土	
II	黒色土	
III	アカホヤ (K-Ah)	
IV	黒褐色土 MB0	石鏃、剥片
V	極暗褐色土	
VI	暗褐色土 ML1	
VII	小林軽石を含む層(Kr-Kb) a	部分的に上層位から連続して包含
	小林軽石を含む層(Kr-Kb) b	
	小林軽石を含む層(Kr-Kb) c	
VIII	黒褐色土	角錐状石器、ナイフ形石器
IX	暗褐色土	
X	AT	
XI	AT二次	
XII	黒褐色土	
XIII	暗赤褐色土	
XIV	褐色ローム	
XV	アワオコシ	
XVI	オコシローム	
XVII	イワオコシ	
XVIII	礫層	

第1表 確認調査基本層序

2 調査の経過

二次調査は、平成15年9月11日から平成16年1月29日まで実施した。本調査対象区域は、茶畑として利用されていたD区(750㎡)、牧草地として利用されていたE区(4,250㎡)である。

まず、D区の表土剥ぎを行った時点で、石鏃や土器片が出土した。MB0で土坑1基が検出された。円形を呈し、長径約1.6m×短径約1.5m程あった。遺構内からの遺物等の出土はなかった。またKr-Kbでは、剥片と礫が8点出土したが、流れ込みの様相を呈していた。

E区では、小林軽石を含む層(Kr-Kb)で陥し穴(SC)とみられる遺構が4基検出された。ただし、いずれも埋土中からは遺物の出土はなかった。SC1は長径約1.2mの円形プランで埋土は全体的に黒くて硬くしまっている。底面には小穴がみられる。SC2は、径約1.3mの円形プランでSC1と隣接していた。埋土の特徴はSC1と同様である。SC3は径約1.3mの円形プランで、底面には直径15cm程の小穴が1か所確認された。SC4は径約1.2mの円形プランで、底面にはピットが数箇所確認された。

E区のKr-Kbでは、ナイフ形石器や角錐状石器、石核、剥片等から構成される石器ブロックが1箇所検出された。

E区のMB1～ML2で、礫群(SI)7基が検出された。構成礫数は少なく散漫な状態だったが、球形の円礫による礫群(SI1)や焼石が割れて散在した状態の礫群(SI2、SI5)、角礫による礫群(SI7)等であった。また、ナイフ形石器や角錐状石器、石核、剥片等が集中的に出土した石器ブロックと角錐状石器、剥片等が散在して出土した箇所がみられた。中間の位置に礫石8点と台石1点からなる箇所もみられた。

E区の南東部では表土除去作業中に、SA1を検出した。2.3m×1.8mの方形プランを呈し、深さ0.3mを測る。また、中央部や東側で方形の堅穴住居が2軒確認された。SA2はSA3に隣接している。3.2m×2.3mの方形プランで、深さ0.15mであった。

SA3は2.3m×2.0mの方形プランで深さ0.2mと浅いものの、分層の結果から、貼床状の土層を確認することができた。また底部には壁帯溝が巡っていた。遺物の中に黒川式土器がみられた。

〈日誌抄〉平成15年9月～平成16年1月

- 9月11日 重機によりD区の表土剥ぎを行う。土層確認トレンチを設定する。
- 9月16日 発掘作業開始、D区調査開始
ジョレンかけにより黒色土を精査する。
D区：アカホヤ精査。北側エリアは、アカホヤが残存しておらず、MB0が露出した。
- 9月24日 重機によりE区の表土剥ぎを行い、ML1まで掘削する。2箇所、土色の違う箇所を確認した。
- 9月26日 D区：アカホヤ除去。MB0から土器片が出土する。
E区北側の25%掘り下げを開始する。
- 10月3日 D、E区：5m×5mトレンチ掘り下げを開始する。
- 10月6日 重機によりE区の南側エリア（100%）の表土剥ぎを行う。
- 10月15日 D区：MB0より石鏃出土する。
E区：陥し穴状遺構（SC1、SC2）の半載を始める。竪穴住居の精査。
- 10月16日 D区：ML1より拳大の礫が1点出土する。
- 10月23日 D区：MB0からの遺構・遺物調査継続
E区：陥し穴状遺構（SC3、SC4）を検出する。
- 10月29日 D区：MB0土坑（SC1）検出
- 11月6日 D区：先行トレンチ～Kr-Kbを含む層の残りを精査
- 11月7日 E区：西トレンチ、南トレンチ～Kr-Kbを含む層の残りを精査
- 11月13日 D区：先行トレンチ、A T直上まで終了
E区：Kr-Kb上面のコンタライン作成
- 11月20日 D区：Kr-Kb上面のコンタとり
E区：5m×5mトレンチ掘り下げ

- 12月1日 D区：SC1精査～黒褐色の硬い埋土だが、遺物の出土はなかった。
E区：SA1、3～四分割による精査。
SA1より土器片出土
- 12月8日 D区：5m×5mトレンチ掘り下げ
- 12月9日 E区：SC1、SC2半截後1/4ずつ精査
SC4～底部まで掘り下げ
SA3～セクションごとに埋土保存
- 12月15日 空撮
- 12月17日 E区：Kr-Kbを含む層の掘り下げ
- 1月6日 E区：SC3、SC4～完掘
SA1～磨製石鏃等出土
- 1月14日 E区：SX1、SX2実測
E区：SI1検出
- 1月21日 E区：MB1～ML2掘り下げ（AT上面まで）
SI2、SI3、SI4、SI5、SI6、SI7実測
遺構分布図作成
- 1月29日 二次調査終了
- ※最終的にはSX1をSA2、SX2をSA3と認定した。

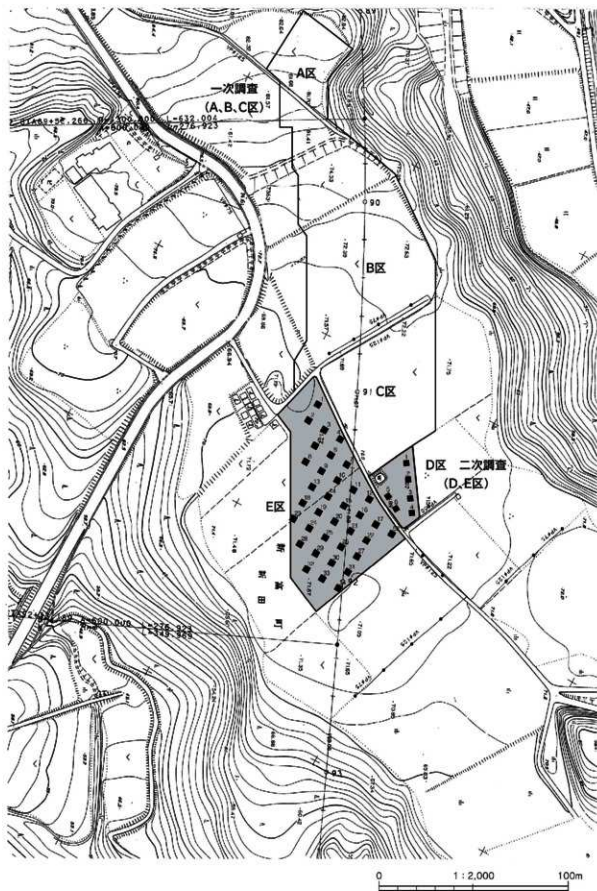
第3節 整理作業及び報告書作成

平成16年3月1日より本センターにおいて遺物の水洗、注記を開始した。3月6日に、永牟田第1遺跡、上新開遺跡と合同調査報告会を実施した。6月2日からは東睦原整理作業事務所において礫の接合、計測等を開始し7月に終了した。

また石器実測は平成16年10月1日より株式会社パスコに委託し、平成17年2月10日に終了した。報告書作成は整理作業、石器実測委託の進捗に合わせながら行った。



3遺跡調査報告会風景



第2图 周边地形图及び調査区

第IV章 調査の記録

第1節 基本層序

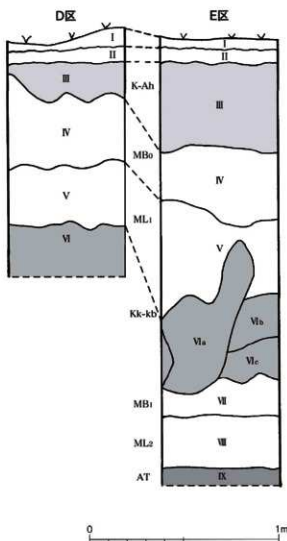
尾小原遺跡（二次調査）は、確認調査の結果、見湯地区の標準的な層序を示していることが判明した。本遺跡では、耕作による削平のためD区、E区とも鬼界アカホヤ（K-Ah）は一部にしか残存していなかったが、小林軽石を含む褐色土層から下層は比較的良好に自然堆積している。

鍵層としては、VI層の小林軽石を含む層（Kr-Kb）（約15,000年前）、IX層の始良Tn火山灰（AT）（約24,500年前）、XII層の霧島アワオコン

（Kr-Aw）、XIV層の霧島イワオコン（Kr-Iw）である。

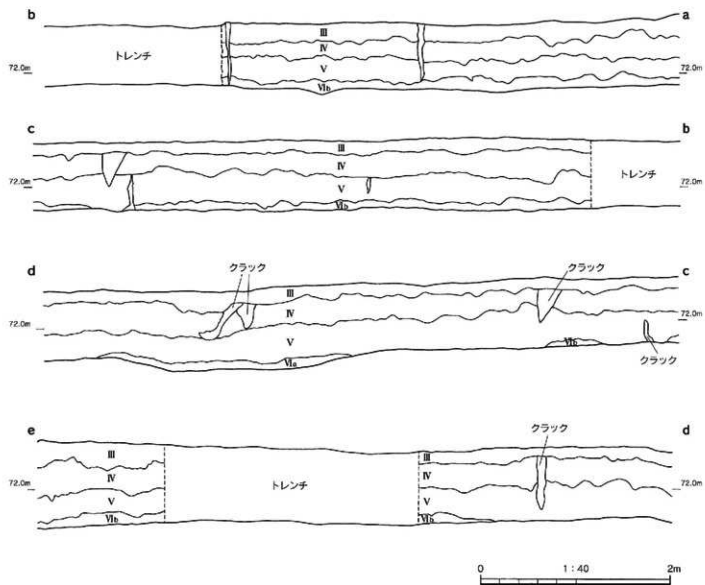
なお、確認調査の結果、AT下位からの遺物の出土はなく、本調査をATまでとした。

本遺跡の遺構・遺物の包含層は、II層の黒色土の弥生時代IV～V層の黒褐色土の縄文時代草創期・早期、VI層の褐色土、VII～VIII層の暗褐色土の旧石器時代といった4層である。

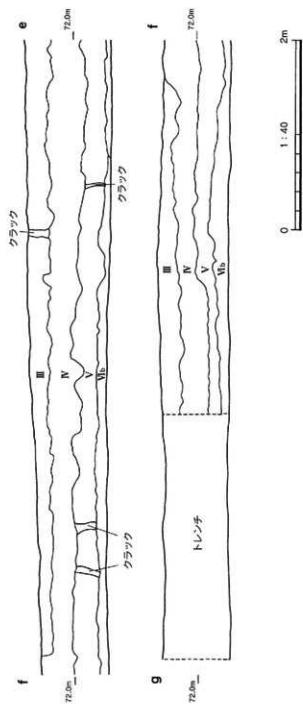


第3図 基本層序 (S=1/20)

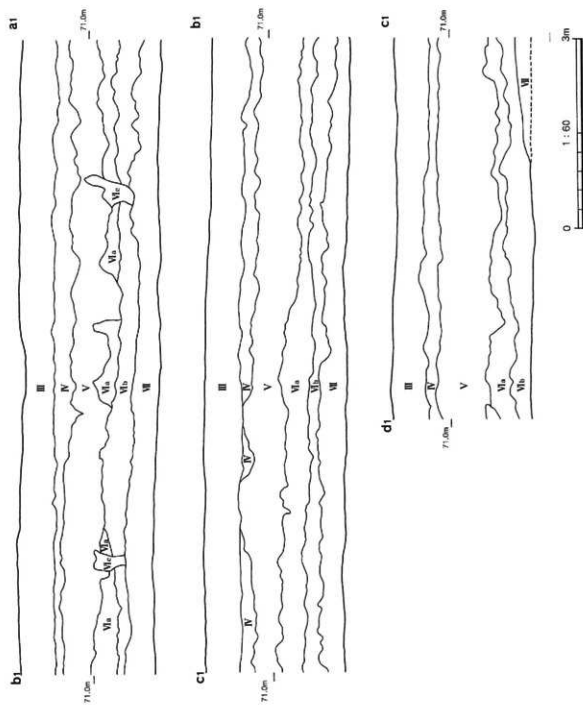
層	土色	色調	土質	特徴
I	明褐色土	Hue10YR1/8	黄土、耕作土	D区では高層、E区では表層を含む。
II	黒色土	Hue10YR2/1	粘性なく、ホクホクとした感じ	D区に存在し、E区は一部にしか残存しない。
III	明黄褐色土	Hue10YR6/8		粘性はなくサラサラしている。1mm以下の白色粒子はこの層に多く存在する。
IV	黒褐色土	Hue10YR2/2	硬質でやや粘りあり	1mm以下の白色粒子を含む。
V	暗褐色土	Hue10YR3/3	硬質で粘性あり	2mm以下の褐色粒子、白色粒子、黒色粒子を多量に含む。
VIa	暗褐色土	Hue10YR3/4	やや硬質で粘性あり	黒褐色ブロックに1mm以下の褐色粒子や白色粒子が混在している。いわゆる小林軽石ブロックを多量に含む。
VIb	灰黄褐色土	Hue10YR4/2	非常に硬質	Va層の小林軽石ブロックに僅く3mm以下の褐色粒子、3mm以下の白色粒子を多量に含む。
VIc	黒褐色土	Hue7.5YR3/2	硬質で粘性が若干ある。	小林軽石ブロックの下層にあたり、褐色粒子の混入がぐっと少なくなる。僅く3mmの白色粒子を含む。
VII	暗褐色土	Hue7.5YR3/4		混入粒子はないが部分的に僅く3mm程度の色の薄くなるにじみがある。
VIII	褐色土	Hue10YR3/2	硬質で粘性あり。	1mm以下の白色粒子を若干含む。A7層の上段にあたりVI層にブロック状に混入することがある。
IX	明黄褐色土	Hue10YR6/8		細粒の塊まりのような感じ。1mm以下の白色火山砕ガラス粒子や僅く3mm以下の明黄褐色土を含む。
X	黒褐色土	Hue7.5YR3/2	やや粘りあり。	クラックが入り、硬質である。一般にブラックバンドと称する層。1mm以下の白色粒子を多量に含む。また1mm以下の黄色、褐色粒子が混在する。
XI	暗褐色土	Hue7.5YR3/3	粘性あり。	層間にクラックが入る。1mm以下の白色粒子と僅く3mm以下の褐色粒子を含む。白砂を含む。
XII	褐色土	Hue7.5YR6/6	非常に硬質。	霧島アワオコンスコリアを含む。1mm以下の褐色粒子を多量に含む。また僅く1cm程度の礫も多い。褐色の地に僅く3mm程度の赤褐色粒子や暗褐色粒子も混入する。いじりやすい。
XIII	暗褐色土	Hue7.5YR4/4		アワオコンに比べ、混在物がまばらになる。褐色の粒子はほとんど無くなり、褐色、赤褐色が点状に。特に褐色粒は僅く5mm～1cm程度でやや大きい。
XIV	明褐色土	Hue7.5YR5/8	非常に硬質	霧島イワオコンスコリアを含む。暗褐色土に褐色（Hue7.5YR6/6）で、僅く3mm程度の黄褐色粒子（Hue7.5YR7/6）、白色粒子、黒色粒子が混在する。



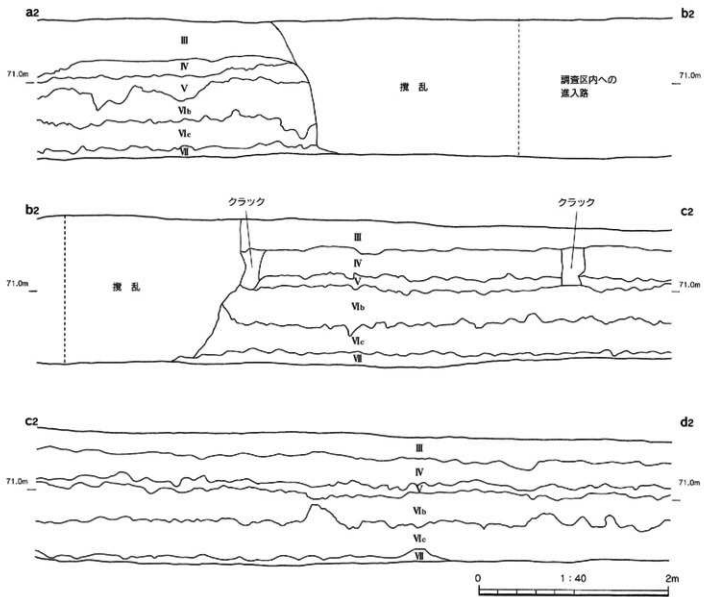
第4図 D区トレンチ土層断面図①



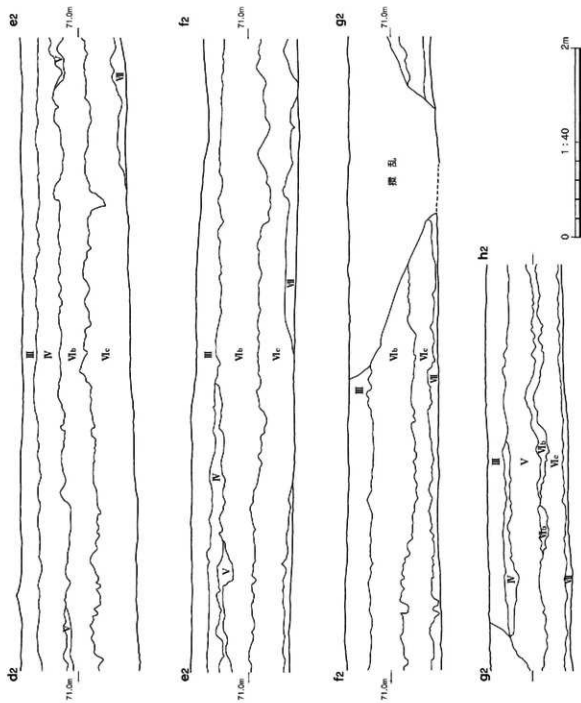
第5図 D区確認トレンチ土層断面図②



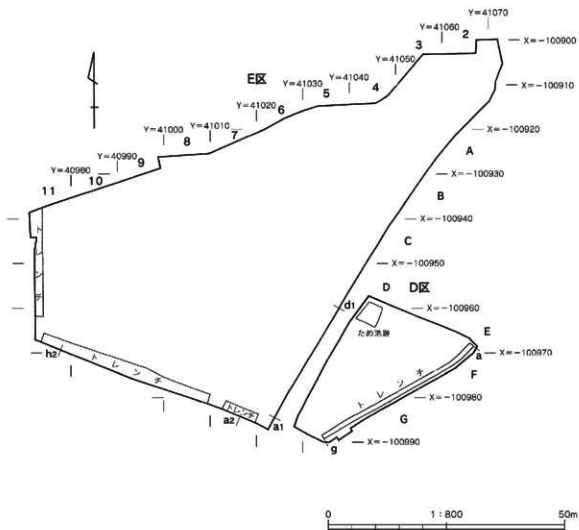
第6图 E区某壁面土層断面图



第7図 E区南壁面土層断面図①



第8图 E区耕面土层剖面图②



第9図 確認トレンチ配置図

第2節 遺構と遺物

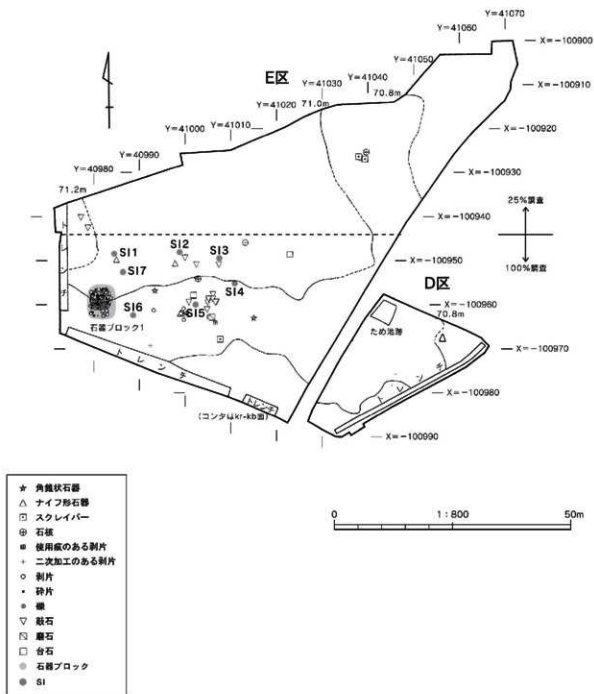
1 後期旧石器時代 第I文化層 (MB1~ML2)

第I文化層は、E区の全域にわたり残存し、小林軽石を含む褐色土 (Kr-Kb) の下層にあたる。

本遺跡ではⅦ～Ⅷ層となり、東九州自動車道 (都

農～西都間) では、MB1～ML2に相当する。

第I文化層では石器ブロック1箇所、礫群7基が検出された。出土総数は973点である。接合資料は23点を伴っている。



第10図 第I文化層遺構及び遺物分布図

	角錐状 石器	ナイフ形 石器	スクレイ パー	石 核	二次加工 剥 片	使 用 痕跡片	剥 片	砕 片	磨 石	磨 石	台 石	礫	計
石器ブロックI	3	9	0	9	2	0	447	41	0	0	0	(17)	511 (528)
石器ブロック外	5	8	3	3	1	1	242	18	15	2	2	145	445
計	8	17	3	12	3	1	689	59	15	2	2	162	956 (973)

第2表 ブロック別石器組成表(1)

	チャート	砂 岩	細粒砂岩	理頁頁岩	頁 岩	黒曜石	流紋岩	ホルン フェルス	計
石器ブロックI	0	8	0	8	0	0	171	324 (9)	511 (528)
石器ブロック外	7	60	2	4	2	5	89	276	445
計	7	68	2	12	2	5	260	600	956 (973)

第3表 ブロック別石材組成表(1)

	角錐状 石 器	ナイフ形 石 器	スクレイ パー	石 核	二次加工 剥 片	使 用 痕跡片	剥 片	砕 片	磨 石	磨 石	台 石	礫	計
チャート				1			6						7
砂 岩			1						15	2	2	48	68
細粒砂岩					1	1							2
理頁頁岩	1	3		3	2		3						12
頁 岩		1					1						2
黒 曜 石		1		1			4						5
流 紋 岩	6	5		5			244						260
ホルンフェルス	1	8	2	2			414	59				114	600
計	8	17	3	12	3	1	672	59	15	2	2	162	956

第4表 石材別石器組成表(1)

(1) 遺構

1 石器ブロック

E区(Ⅶ層～Ⅷ層)の精査中、石器が集中している区域を1箇所確認した。接合状況から石器ブロックとした。

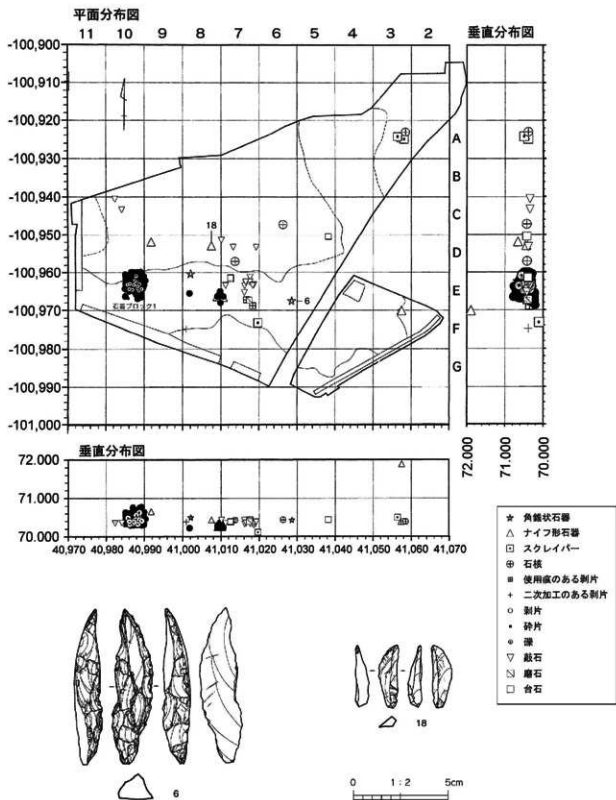
石器ブロック外

石器ブロック外には、445点の遺物が認められ、角錐状石器5点、ナイフ形石器8点、スクレイパー3点、剥片242点、磨石15点、磨石2点、台石2

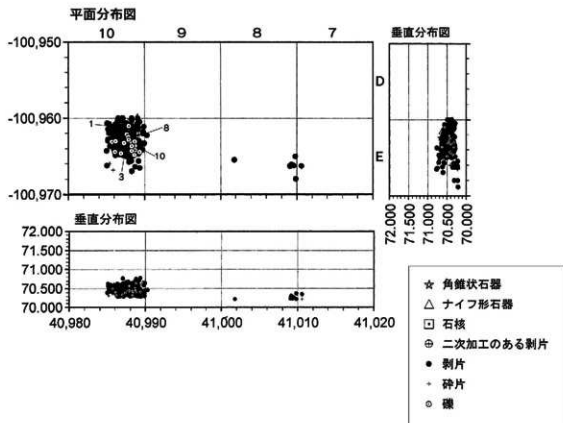
点等が出土した。

石器ブロック

石器ブロックはE10グリッド周辺に分布する。出土遺物総数は511点で、本遺跡の出土遺物の約40%を占める。その内訳は角錐状石器3点、ナイフ形石器9点、石核9点、剥片と砕片488点である。



第11図 第I文化層石器ブロック分布図及び石器ブロック出土遺物



第12図 石器ブロック1分布図及び出土遺物

S11 (第14図)

調査区西部D9グリッド付近に位置する。約1m×1mの範囲に比較的まとまって分布し、総数は20点、その内、赤化の割合の高い礫が6点含まれる。約5~15cmの大きさで、石材はホルンフェルス(50%)、砂岩(40%)、尾鈴山酸性岩(10%)である。50%以上の完形に近い球形の円礫が大部分を占める。炭化物を検出した。

S12 (第15図)

調査区中央部D7グリッド付近に位置する。AT層より上位の褐色土(MB1~ML2)より検出された。約2m×3mの範囲に分布し、総数は50点、その内、赤化の割合の高い礫が34点含まれる。石材は砂岩(46%)、尾鈴山酸性岩(10%)、ホルンフェルス(44%)である。50%以上の原形をもつものの、少々欠けた礫が多く散在していた。炭化物は検出されなかった。

S13 (第16図)

調査区中央D6グリッド付近に位置する。約2m×1mの範囲に分布し、中心付近はやまとまっている。総数は28点、全体的に赤化している。5~20cmの大きさで、石材は砂岩(68%)、ホルンフェルス(28.6%)、尾鈴山酸性岩(3.4%)である。破砕礫が大部分を占める。掘り込みはなく、炭化物も検出されなかった。

S14 (第16図)

調査区中央E4付近に位置する。約2m×1mの範囲に疎らに分布し、総数は11点、その内、赤化の割合の高い礫が1点含まれる。約5~15cmの大きさで、やや平らな円礫が多い。石材は砂岩(81.8%)、ホルンフェルス(18.2%)である。完形に近い礫が(91%)大部分を占める。掘り込みはなく、炭化物も検出されなかった。

S15 (第17図)

調査区中央E7グリッド付近に位置する。約4m×3mの範囲に点在し、総数121点で焼成を受け赤化した角礫が多い。約5~20cmの大きさで、石材は砂岩が主体である。破砕礫が大部分を占める。炭化物は検出されなかった。

S16 (第18図)

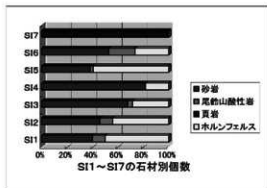
調査区南西E9グリッド~F9グリッドにかけて位置する。約2m×1mの範囲に疎らに分布し、総数は34点、内赤化礫が24点含まれる。約5~15cmの大きさで、石材は尾鈴山酸性岩と砂岩ホルンフェルスである。比較的細かい破砕礫が多い。炭化物は検出されなかった。

S17 (第18図)

調査区西E9グリッド付近に位置する。約0.5m×0.5mの範囲にまとまって分布し、総数は6点、この内、赤化礫が2点含まれる。約10~15cmの大きさの角礫で、石材は頁岩である。ほぼ完形に近い形で検出された。

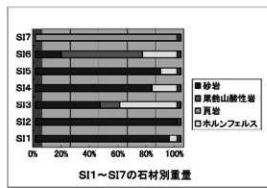
石材別個数

機群	砂岩	尾鈎山酸性岩	頁岩	ホルンフェルス	計
SI1	9	2	0	10	20
SI2	23	5	0	22	50
SI3	19	1	0	8	28
SI4	9	0	0	2	11
SI5	46	3	0	72	121
SI6	18	7	0	9	34
SI7	0	0	6	0	6



石材別重量(g)

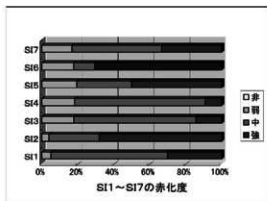
機群	砂岩	尾鈎山酸性岩	頁岩	ホルンフェルス	計
SI1	4304	0	0	250	4554
SI2	2828	0	0	0	2828
SI3	2057	620	0	0	1827
SI4	4447	0	0	0	950
SI5	4164	0	0	0	560
SI6	2533	7925	0	0	3382
SI7	0	0	5205	0	5205



赤化度

機群	非	弱	中	強	計
SI1	0	1	13	6	20
SI2	0	2	14	34	50
SI3	0	5	19	4	28
SI4	0	2	8	1	11
SI5	0	23	36	59	121
SI6	0	6	4	24	34
SI7	0	1	3	2	6

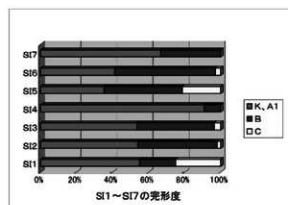
非…赤化なし。弱…表面積の %赤化あり。
中… %～ %赤化あり。強…90%以上赤化



完形度

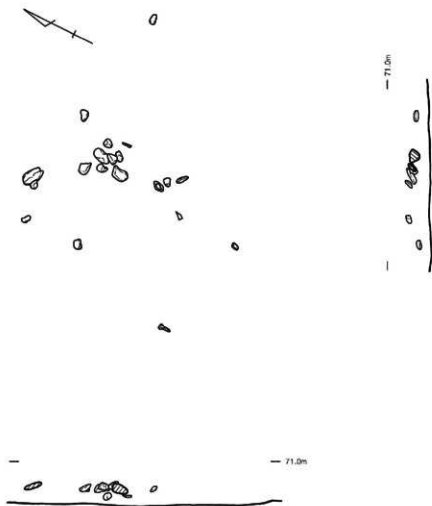
機群	K, A1	B	C	計
SI1	11	4	5	20
SI2	27	22	1	50
SI3	15	12	1	28
SI4	10	1	0	11
SI5	43	53	26	121
SI6	14	19	1	34
SI7	4	2	0	6

K, A…90%以上原形あり。B…50～90%
C…50%未満 (K…完形)



第13図 SI1～SI7の石材別等グラフ

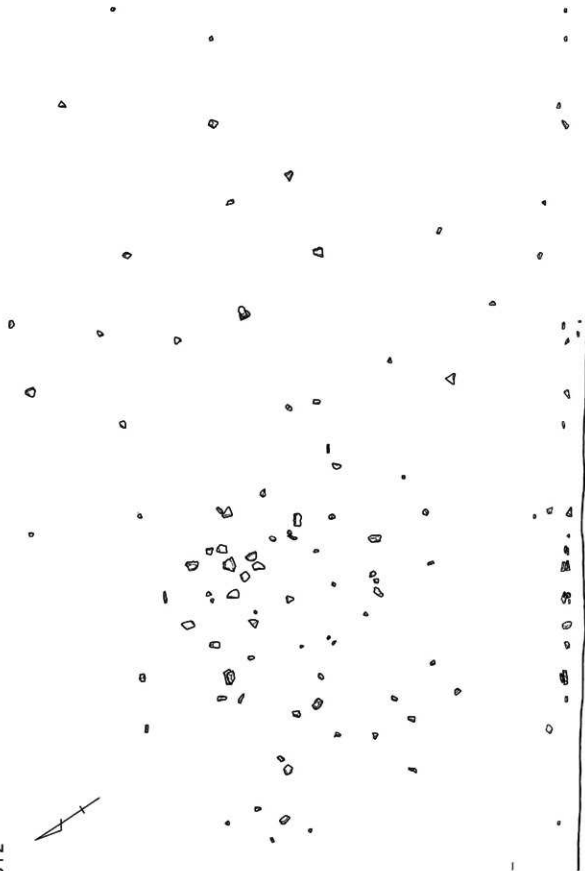
S11



0 1:20 1m

第14図 S11実測図

S12



— 71.0m —



第15図 S12家跡図

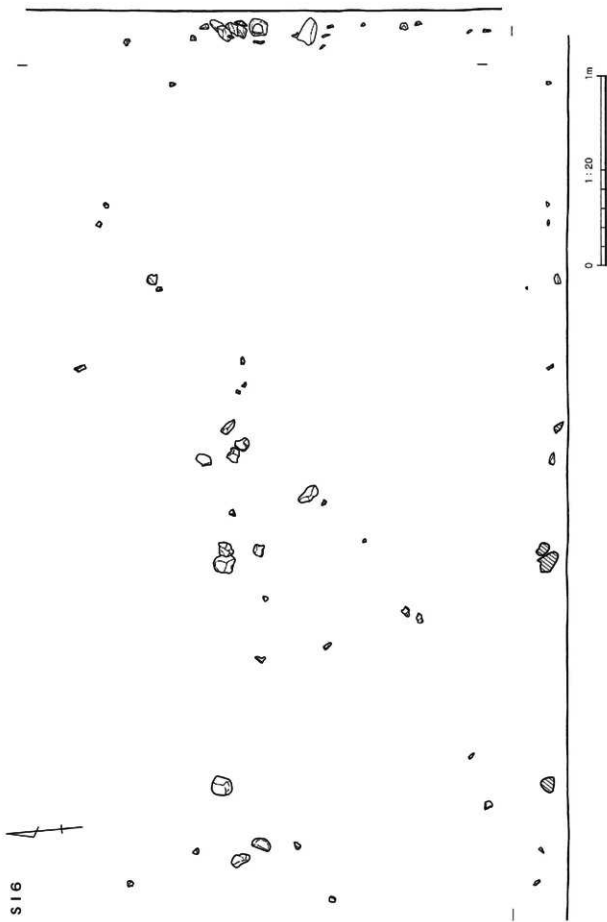
S13



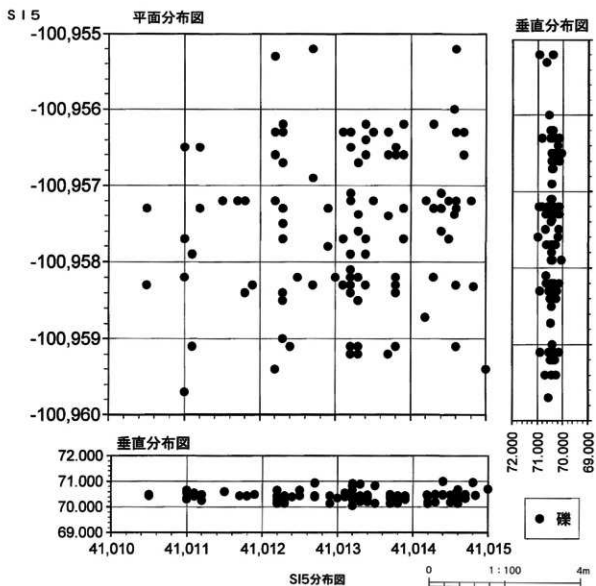
S14



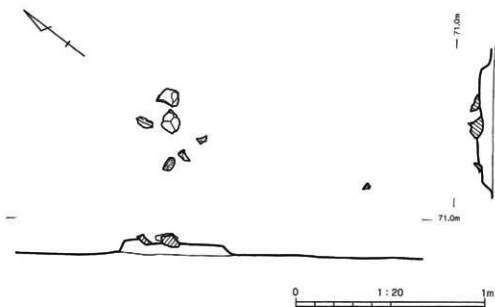
第16图 S13、4実測図



第17回 S16実測図



S17



第18图 SI5分布图、S17实测图

(2) 遺物

第1文化層に属する石器はⅦ層～Ⅷ層で、総数973点出土した。その組成は、角錐状石器8点(6.2%)、ナイフ形石器17点(1.7%)、スクレイパー3点(3.1%)、敲石15点(14.5%)、台石2点(2.1%)、二次加工のある剥片3点(3.1%)、使用痕のある剥片2点(2.1%)、剥片689点(72.3%)、石核12点(12.4%)、碎片59点(3.1%)である。

角錐状石器 (第19図 1～7)

1～7は紡錘形の形状をした角錐状石器である。6点が完形で出土し、1点が出土後、接合した。石材は頁岩3点で、珩質頁岩が2点、流紋岩が1点、ホルンフェルスが1点である。また大きさも中軸線で最小が約3cm、最大が約8cmである。1はやや厚めの横

長剥片を素材とし、両側縁に調整が施されている。尖頭部は鋭角である。石材は流紋岩である。2は右側縁に調整加工が施され、尖頭部は鋭角である。石材は流紋岩である。3はS12より出土した。厚めの横長剥片を素材とし、尖頭部はやや丸みを帯びている。ホルンフェルスである。4は縁部の調整加工は細かく施される。尖頭部は潰れ痕が認められ、先鋭性をやや欠く。5はS16より出土した。横長剥片を素材とし両側面とも細かく調整が施されているが、尖頭部は折れている。珩質頁岩である。6は縦長剥片を素材とした二面加工のもので、右側面は裏面からの調整が施されている。断面は三角形に近い。石材は流紋岩である。7は尖頭部は一部欠損がみられる。石材は流紋岩である。



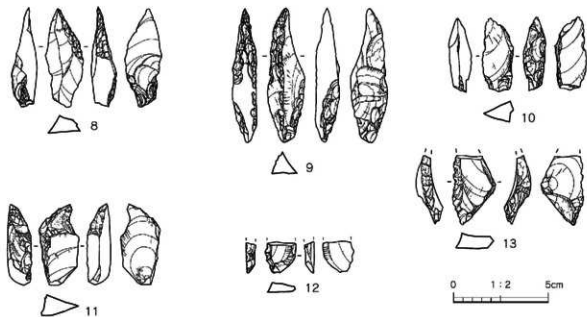
第19図 石器実測図(1)

ナイフ形石器 (第20・21図 8~23)

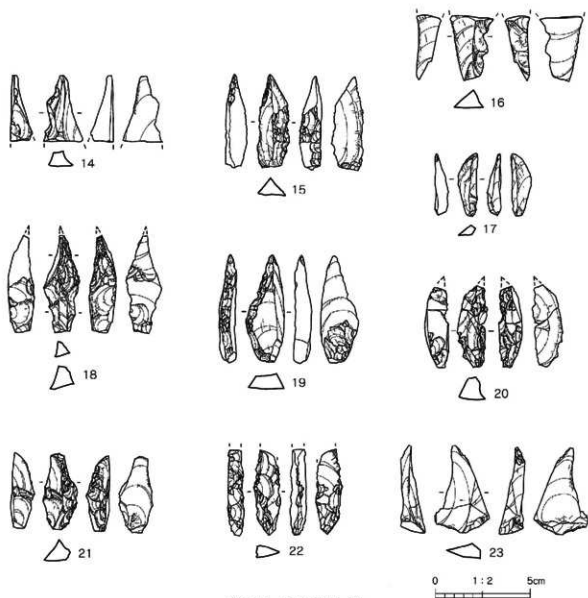
8~23はE9グリッド付近の石器ブロックからの出土である。8は一個縁加工で刃部は欠損している。石材は流紋岩である。9は二側縁加工で両側面とも細かな調整が施されている。石材はホルンフェルスである。10は縦長剥片を素材としており一個縁加工の小型のナイフ形石器を作ろうとしたものと推測されるが刃部は未完成である。石材はホルンフェルスである。11は不定形な縦長剥片を素材としており一個縁加工である。石材は珪質頁岩である。12は横長剥片を素材としており二側縁加工のナイフ形石器である。刃部が折れており全体の形状は不明であるが、台形石器の可能性も考えられる。石材は珪質頁岩である。13は横長剥片を素材とした二側縁加工のナイフ形石器である。刃部は折れているが背部は刃潰し加工が施されている。石材はホルンフェルスである。14は横長剥片を素材としており、一個縁加工のナイフ形石器である。石材はホルンフェルスである。15はやや厚めの横長剥片を素材としており二側縁加工

が施されている。石材はホルンフェルスである。

16は縦長剥片を素材としており、右側縁に調整が認められる。刃部は折れており全体の形状はつかめない。石材はホルンフェルスである。17は横長剥片を素材としているが調整は少ない。18は縦長剥片を素材とした二側縁加工のナイフ形石器である。右側縁の調整が細かい。石材は流紋岩である。19は不定形な縦長剥片を素材としている。石材はホルンフェルスである。20は2点からの接合である。厚めの横長剥片を素材としており二側縁加工が施されている。刃部は欠損している。石材は流紋岩である。21はやや厚めの縦長剥片を素材としており一個縁加工のナイフ形石器である。石材は珪質頁岩である。22は縦長剥片を素材としており二側縁加工が施されている。刃部は欠損しており、基部は裏面からの調整も認められる。石材は流紋岩である。23は2点からの接合である。縦長剥片を素材としている。調整は少なく、使用痕も認められないことから未完のものと思われる。石材は流紋岩である。



第20図 石器実測図 (2)



第21図 石器実測図 (3)

スクレイパー (第22図 24、25、28)

24、25、28はスクレイパー(搔器、削器)である。その中で長軸上の端部に急斜度調整で刃部を設けた石器を搔器、剥片の側縁に縁辺の長さの二分の一以上に連続的な調整によって刃部を作り出した石器を削器とした。

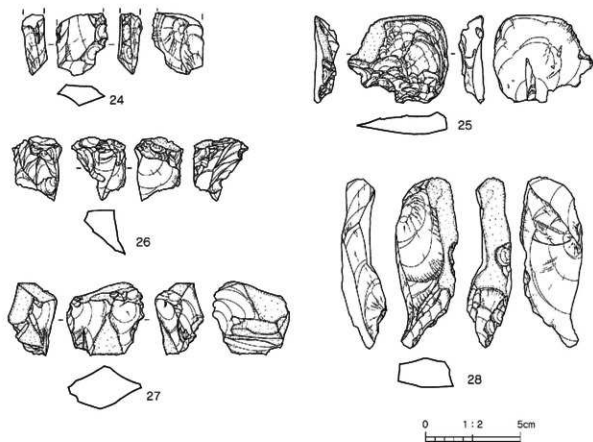
24は石器ブロックから折れた状態で出土した。刃部は折れているが、縦長剥片を素材とし左側縁に裏面から細かな調整を施したサイドスクレイパーである。石材はホルンフェルスである。25、28はA3グリッド付近から出土した。25は背部に自然面を残しながら細かな調整を施したラウンドスクレイ

パーである。石材は砂岩である。28は自然面を残しながら横長剥片の縁辺に刃部をもつ横形のサイドスクレイパーである。石材はホルンフェルスである。

石核 (第22図 26、27)

26はE区の中央部から出土した。母岩から剥出した後に、作業面を転移しながら剥離作業を行っている。石材はチャートである。

27はSI6近くから出土した。剥片や碎片は出土しておらず、他から持ち込まれたと考えられる。石材は日東産黒曜石である。

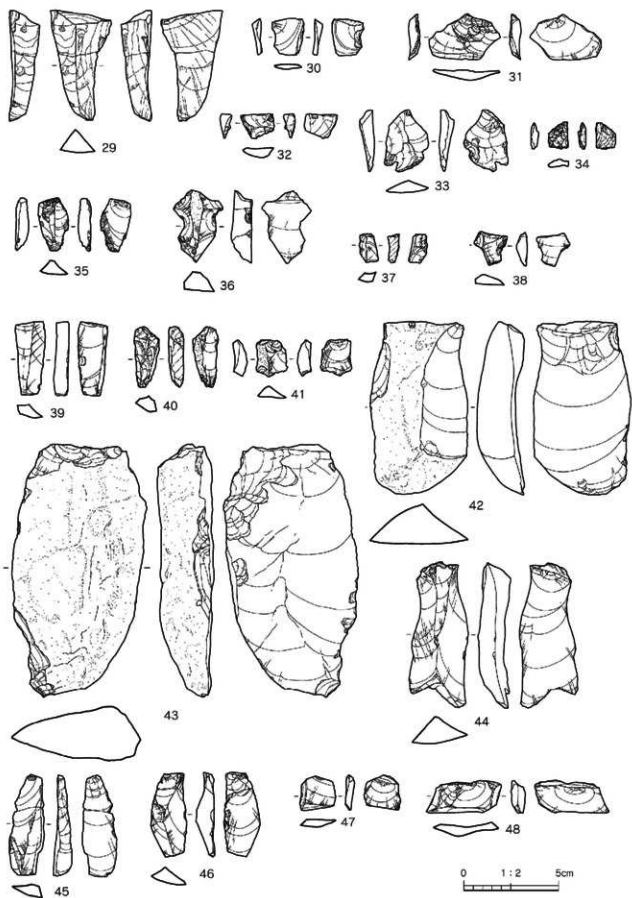


第22図 石器実測図 (4)

剥片 (第23図 29~48)

29~32はD7グリッド付近から出土したチャートである。残核が出土していないことから、他からの持ち込みの可能性が考えられる。35は腰岳産黒曜石である。41は桑ノ木津留産黒曜石である。34は日東系(五女木産)黒曜石である。37は使用痕のある剥片である。石材は珪質頁岩である。36は二次加工のある剥片である。石材は珪質頁岩である。38は二次加工のある剥片である。石材は細粒砂岩である。39は右側縁に細かな使用痕のある剥片である。石材は細粒砂岩である。

42は母岩から剥離されたもので自然面を大きく残す。石材はホルンフェルスである。43は拳大以上の礫に加撃したことで削出されたものである。石材はホルンフェルスである。44は打面を変えながら剥離作業を行っており、切り合い関係のみられる剥片である。石材はホルンフェルスである。45は2点の接合である。左側縁に僅かながら調整が認められる。石材は珪質頁岩である。46は2点の接合である。両側縁に調整が認められる。47は流紋岩である。48は流紋岩である。

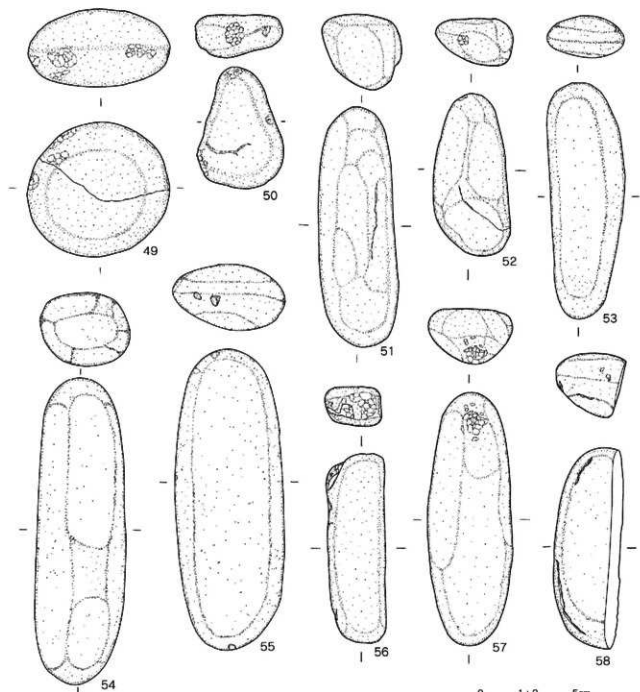


第23图 石器实测图(5)

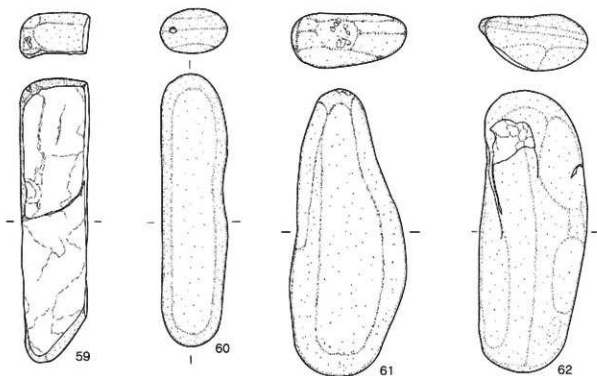
敲石 (第24、25図 49~62)

敲石に分類できるものは、20点確認され、石材は全て砂岩である。20点の内、14点を図示した。49は一端にまとまっの潰痕をもち球形に近い。50はSI1から出土した。ひょうたんのような形状で一端に潰痕が集中する。51は棒状で一端に僅かに潰痕が認められる。52は棒状で一端に数か所の潰痕が認められる。53は棒状で一端に僅かに潰痕が認められる。

54は棒状で一端に僅かに潰痕が認められる。55は扁平で潰痕は両端にみられる。56は扁平で一端に多数の潰痕をもつ。57は正面の一端に多数の潰痕をもつ。58は扁平な円が割れており、一端に僅かに潰し痕が認められる。59は扁平で一端に僅かに潰痕をもつ。60は棒状で一端に僅かながら潰痕が認められる。61はひょうたん形で一端に潰痕が認められる。62は扁平で、側縁に潰痕が僅かながら認められる。



第24図 石器実測図 (6)

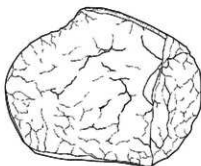
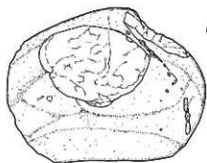


台石 (第25図)

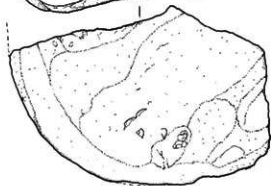
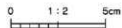
63, 64は自然礫を利用した不定形な台石である。
石材は砂岩である。



63



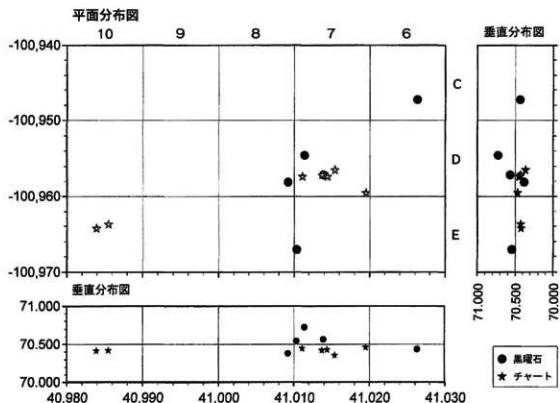
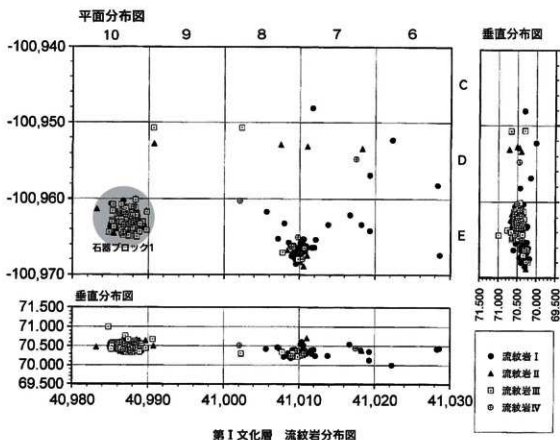
64



第25図 石器実測図 (7)

本遺跡出土の遺物の内、流紋岩、黒曜石、チャートの出土状況を以下に示す。特に、流紋岩は第I文化層

出土遺物の中では967点中256点(26.5%)を占めている。



第26図 第I文化層 黒曜石、チャート分布図

接合資料 (第 27 図～第 41 図)

接合資料 1 (第 27・28 図) は石核 1 点 (75) と剥片 14 点からなる。A3 グリッド付近からまとまって出土したが、風化が激しい。また全体の半分ほどが出土しておらず原形は不明だが、子どもの頭大の大きさにはなると思われる。石材は緑色凝灰岩である。

接合資料 2 (第 29 図) は、石核 1 点 (86) と剥片 9 点の接合である。石器ブロック 1 付近から出土した。石材はホルンフェルスである。

接合資料 3 (第 30 図) は、剥片 7 点の接合である。自然面はやや残り、剥片のみが削出されている。石核のない接合資料である。石材はホルンフェルスである。

接合資料 4 (第 31 図) は石核 1 点 (99) と剥片 6 点の接合である。石材はホルンフェルスである。

接合資料 5 (第 32・33 図) は石核 1 点 (114) と 14 点の剥片の接合である。母岩に打面を形成する際に剥出され、その後自然面からの加撃で分割されている。石材は流紋岩 II である。

接合資料 6 (第 34・35 図) は石核 1 点 (122) と剥片 6 点の接合である。122 の上面を打面として 119 と 120 が剥出されている。この二片は加撃の際に割れたものと考えられる。121、122、123、124 の順に剥出を行っている。石材は流紋岩 II である。

接合資料 7 (第 36 図) は石核 1 点 (131) と剥片 6 点の接合である。母岩を分割した後に、131 は打面を頻繁に転移させながら不定形剥片を剥出しており、その最終打面からの加撃により剥片が剥出されている。石材は流紋岩 II である。

接合資料 8 (第 37 図) は剥片 3 点のみの接合であり、石核は出土していない。リングを観察すると、打面を変えながら剥片を削出していったことが分かる。石材は流紋岩 II である。

接合資料 9 (第 37・38 図) は剥片 6 点の接合である。136、138、137、141、140 の順に剥出されている。石材は流紋岩 I である。

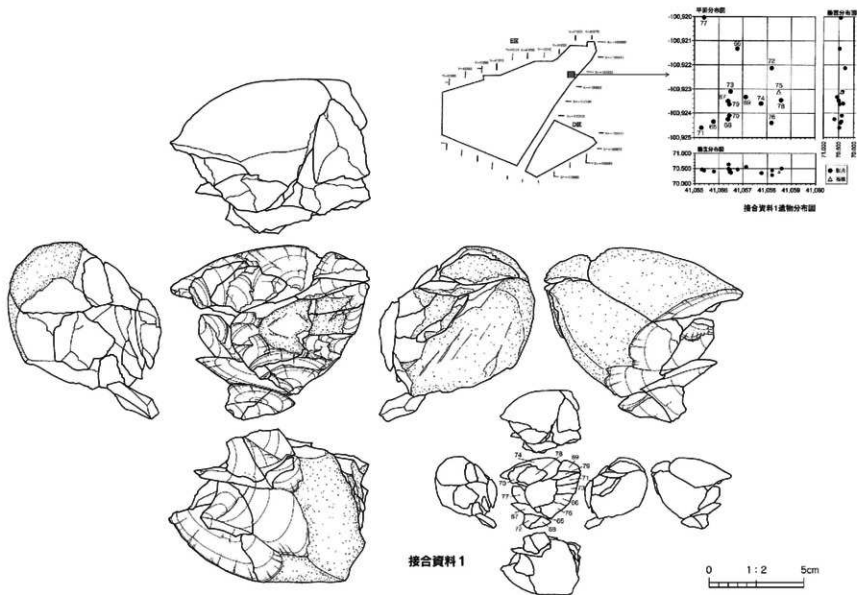
接合資料 10 (第 39・40 図) は石核 2 点 (155、161) と剥片 19 点の接合である。石核 155、石核 161 は母

岩を分割した後に打面を転移させながら不定形剥片を作出していったことが分かる。接合した大きさから、子どもの頭大の大きさであったと推定される。石材はホルンフェルスである。

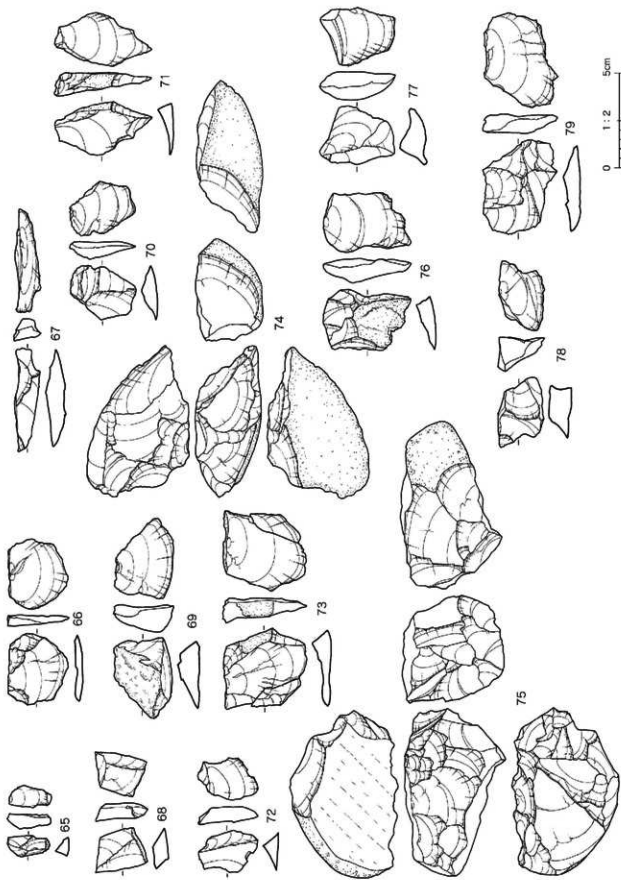
接合資料 11 (第 41・42 図) は自然面の残る剥片 6 点の接合である。石核は出土していない。168 は SI4 の中から出土している。石材はホルンフェルスである。

(3) 小結

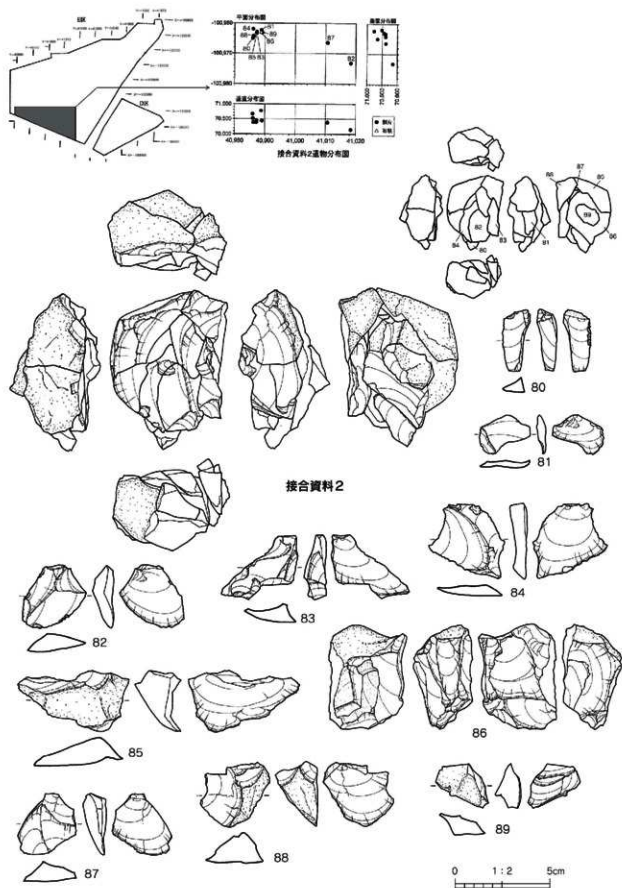
MB1～ML2 では、礫群 7 基とともに石器ブロックが 1 箇所確認された。この石器ブロックからは角錐状石器やナイフ形石器やスクレイパー、石核、剥片などが約 600 点ほど集中的に分布していた。また、角錐状石器、剥片等が散在して出土した箇所もみられた。礫群は石器ブロックを取り囲むような形で分散していた。構成礫数は少なく散漫な状態だったが、球形の円礫による礫群 (SI1) や焼石が割れて散在した状態の礫群 (SI2、SI5)、角礫による礫群 (SI7) 等であった。中間の位置に礫石 8 点と台石 1 点からなる箇所もみられた。石材別分布状況をみると、本遺跡では流紋岩の出上が特に多い。流紋岩は県内では祖母・傾山系に多く見られ、石器にも多用されていることから、持ち込まれた可能性が推測される。同様に、黒曜石についても佐賀腰岳山産や鹿児島日東産が出土しており、他の地域との交流が推測される。



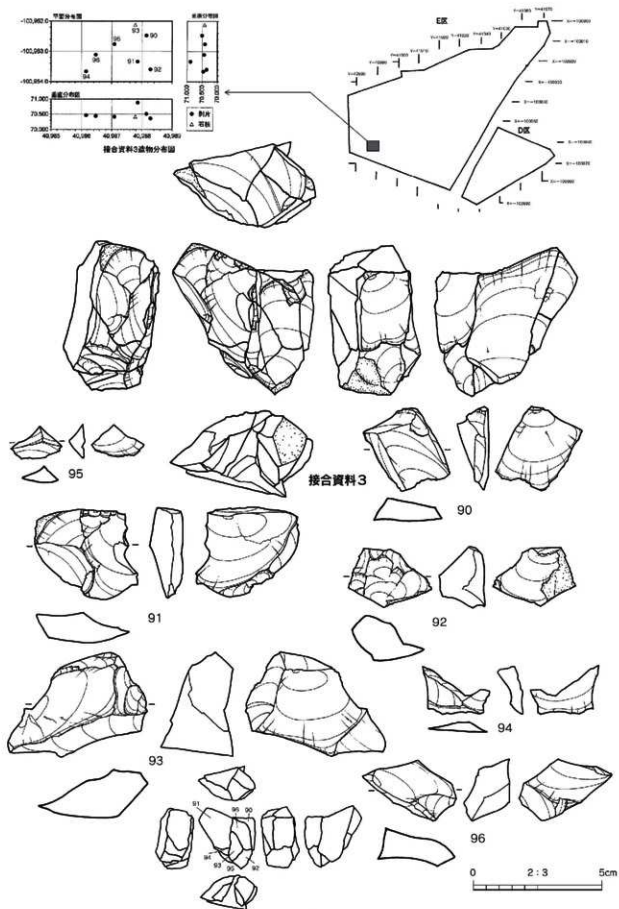
第27圖 接合資料実測図 (1)



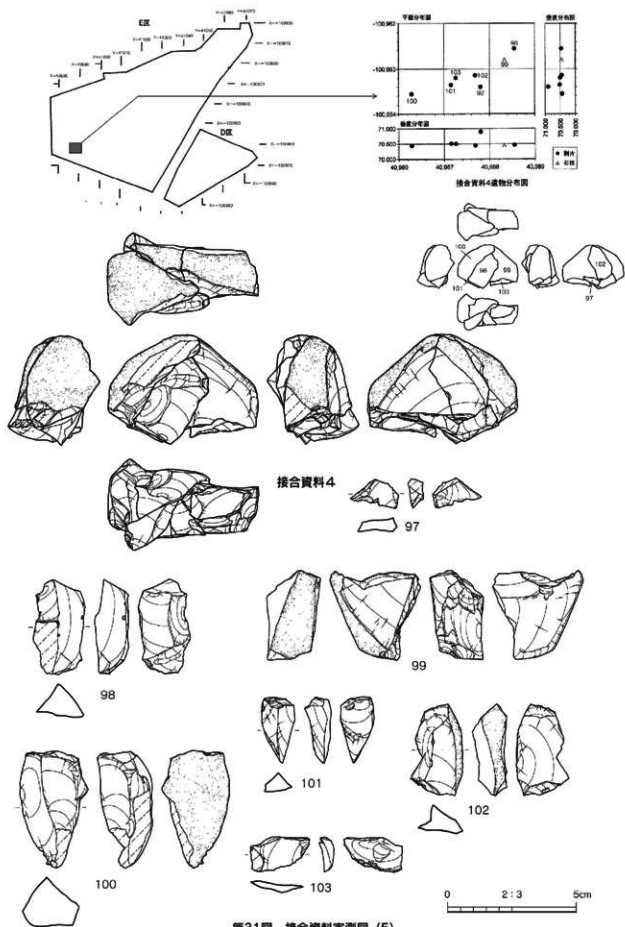
第28圖 集合資料圖(2)



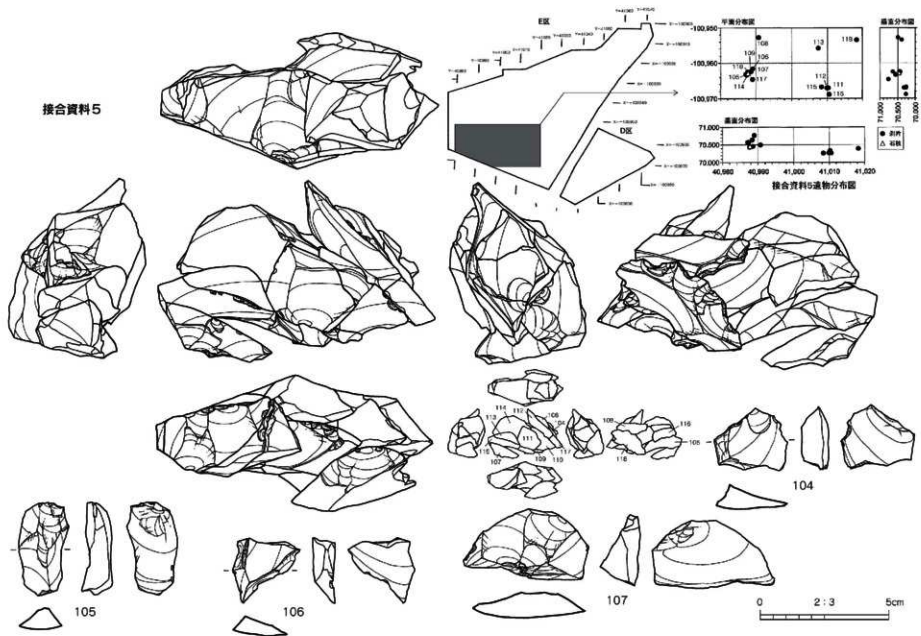
第29圖 接合資料実測図 (3)



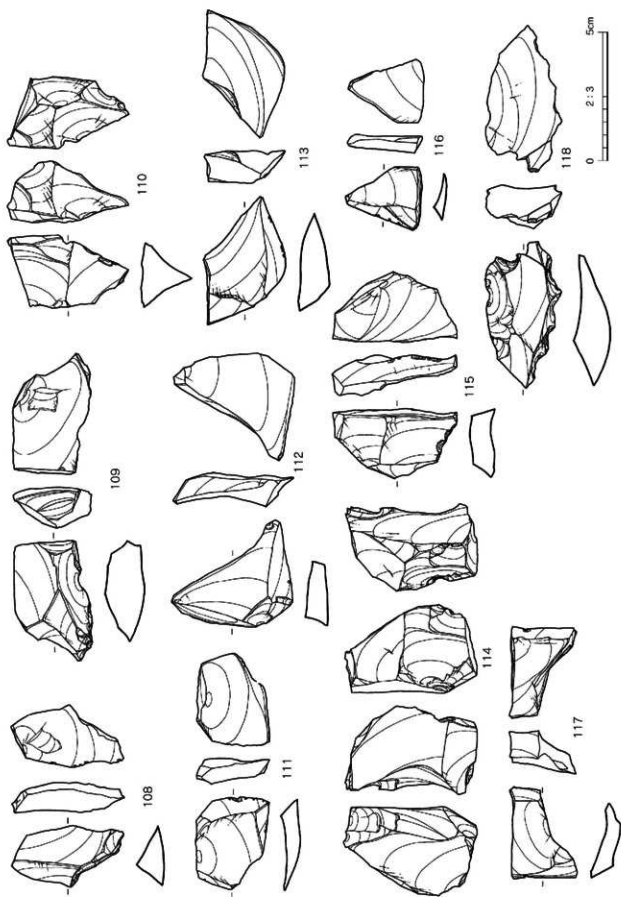
第30図 接合資料実測図(4)



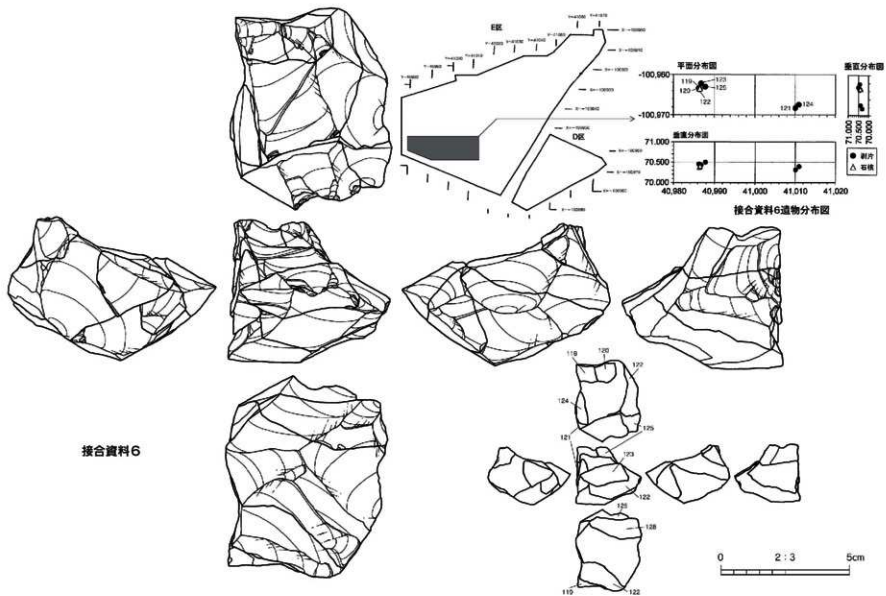
第31圖 接合資料実測図 (5)



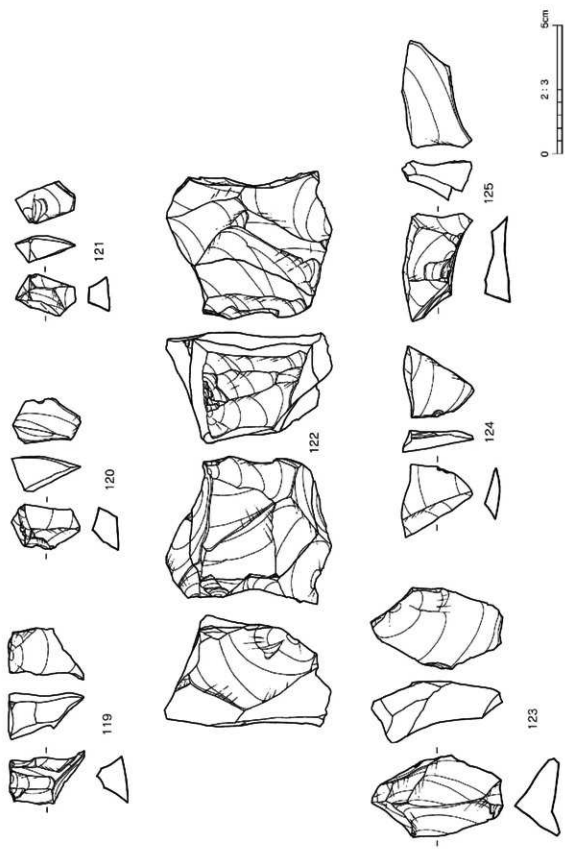
第32圖 接合資料実測図 (6)



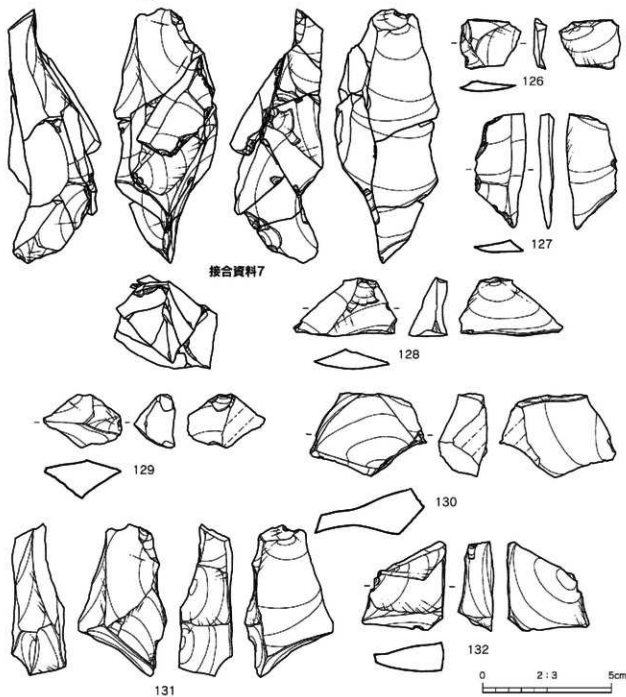
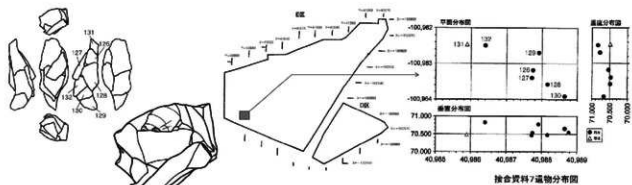
第33圖 接合資料実測図 (7)



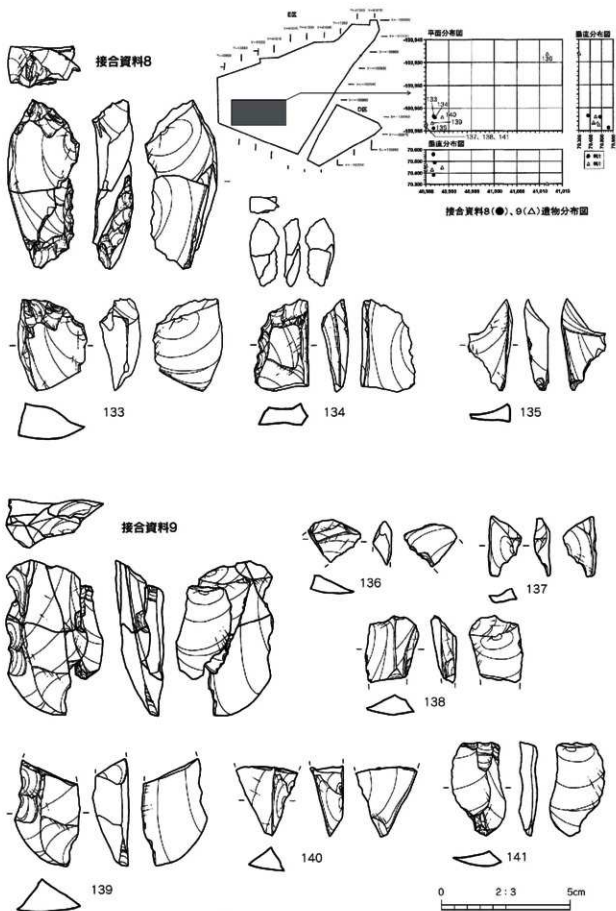
第34圖 接合資料測測圖 (8)



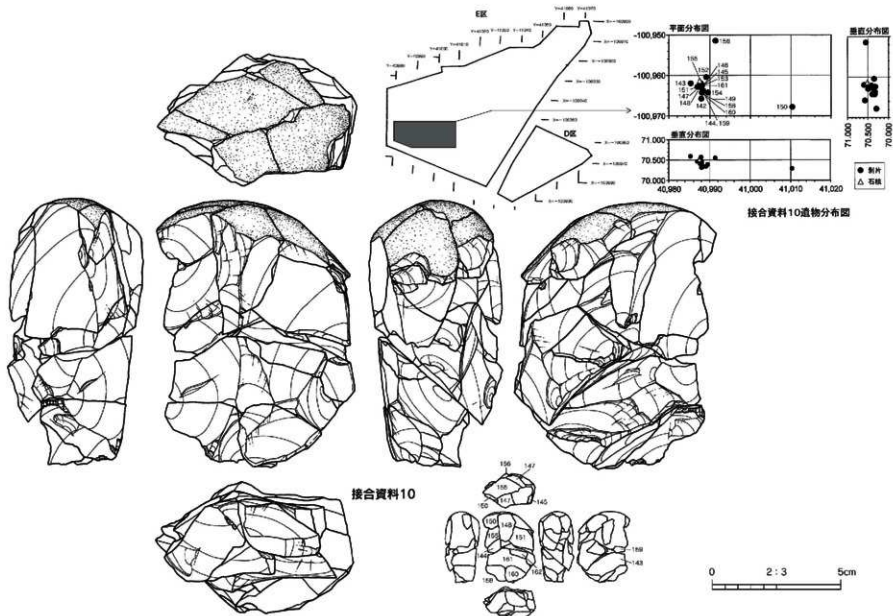
新35圖 接合資料実測圖 (9)



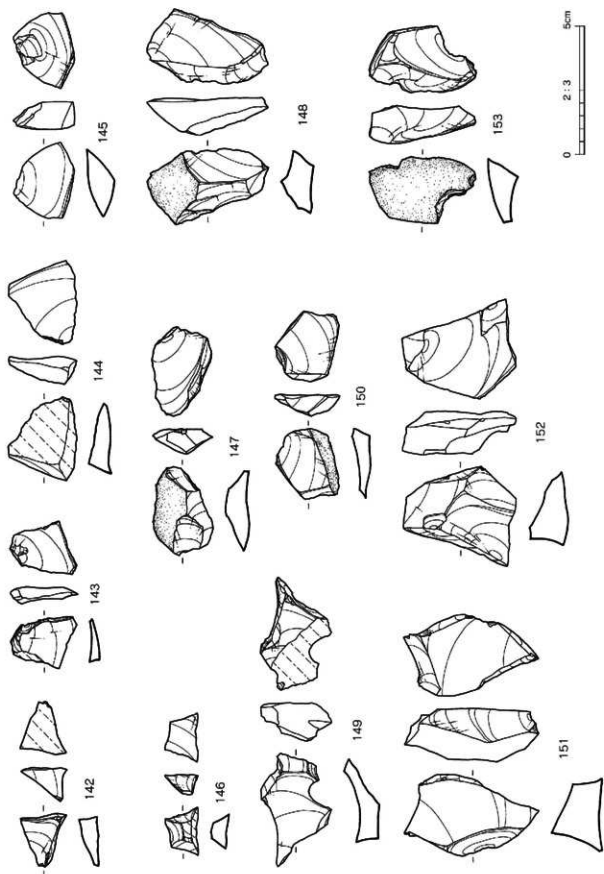
第36圖 接合資料実測図 (10)



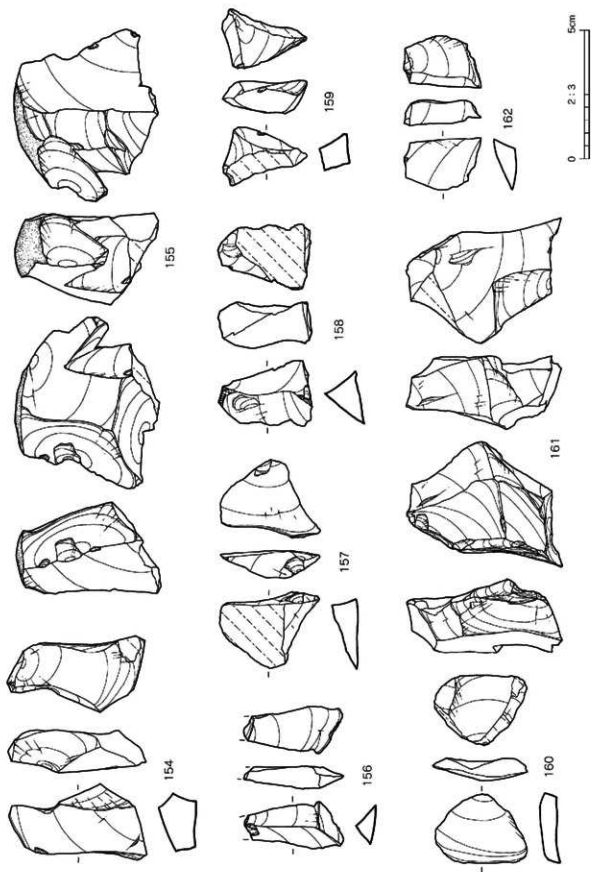
第37圖 接合資料実測圖 (11)



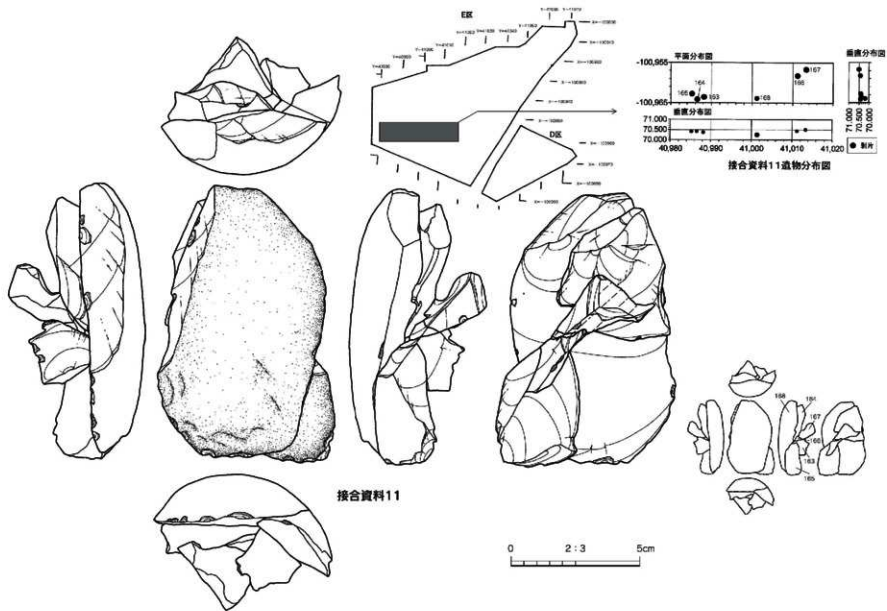
第38圖 接合資料実測圖 (12)



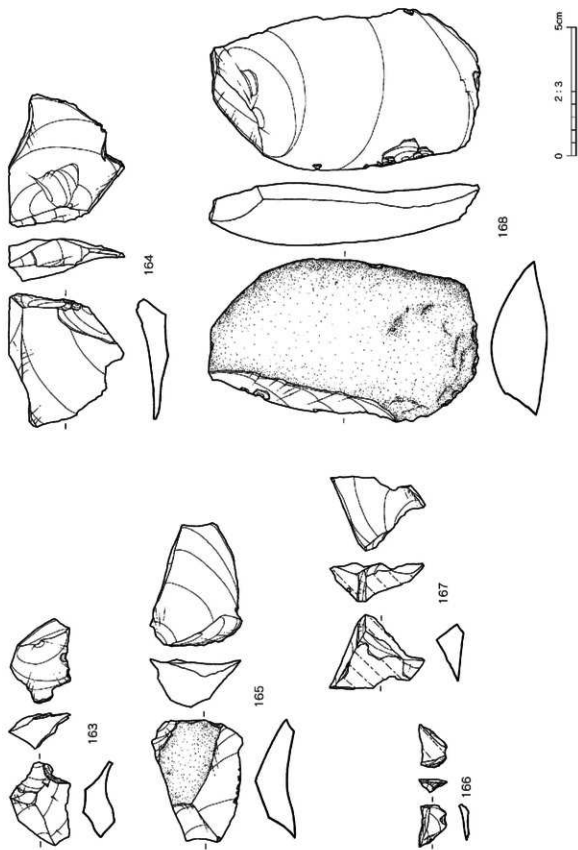
第39圖 接合資料実測図 (13)



第40图 接合原料来源图 (14)



第41圖 接合資料實測圖 (15)



第42圖 接合資料実測圖 (16)

調査 番号	住記 番号	区	グランド	層位	層様	石材	組合	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重(g)	出土層位(階位)	出土層位(深さ)	レベル(m)
1	627	E	E10-4	VII	内線状石番	流紋岩III		3.50	1.80	1.10	5.90	-100963.008	40987.739	70.433
4	435	E	E10-4	VII	内線状石番	流紋岩III	33	3.30	1.80	1.40	6.80	-100962.391	40988.509	70.675
7	425	E	E10-4	VII	内線状石番	流紋岩III	34	4.80	2.10	1.80	14.70	-100961.144	40986.819	70.618
8	412	E	E10-4	VII	ナイフ形石番	流紋岩III		5.10	1.70	0.80	8.30	-100963.503	40988.643	70.543
10	538	E	E10-4	VII	ナイフ形石番	ホルンフェルス		3.80	1.60	1.10	5.40	-100961.058	40986.467	70.470
11	555	E	E10-4	VII	ナイフ形石番	粒質頁岩		4.10	2.00	1.20	9.00	-100963.203	40986.763	70.478
12	819	E	E10-4	VII	ナイフ形石番	粒質頁岩		1.60	1.10	0.50	1.60	-100966.284	41008.121	70.279
13	883	E	E10-3	VII	ナイフ形石番	ホルンフェルス		3.00	2.00	0.80	7.00	-100962.668	40987.246	70.489
14	925	E	E10-3	VII	ナイフ形石番	ホルンフェルス		3.50	1.20	0.80	4.40	-100962.592	40986.346	70.343
19	1055	E	E10-4	VII	ナイフ形石番	ホルンフェルス		5.60	1.80	0.80	9.90	-100960.008	40989.070	70.346
21	1107	E	E10-4	VII	ナイフ形石番	粒質頁岩		4.00	1.40	1.10	6.70	-100964.442	40988.187	70.370
23	575	E	E10-4	VII	ナイフ形石番	流紋岩III	40	4.00	2.30	0.90	5.00	-100961.544	40989.715	70.641
86	586	E	E10-4	VII	石核	粒質頁岩	接合資料2	5.30	4.00	2.90	80.20	-100962.851	40988.606	70.462
93	866	E	E10-3	VII	石核	粒質頁岩	接合資料3	5.60	3.40	2.50	39.70	-100962.119	40987.761	70.419
99	587	E	E10-4	VII	石核	粒質頁岩	接合資料4	5.70	4.80	2.60	64.00	-100962.783	40988.329	70.461
114	835	E	E10-4	VII	石核	流紋岩III	接合資料5	5.40	3.50	3.40	58.30	-100962.913	40987.772	70.441
122	677	E	E10-4	VII	石核	流紋岩III	接合資料6	5.20	5.30	3.70	79.60	-100963.423	40986.364	70.373
122	678	E	E10-4	VII	石核	流紋岩III	接合資料6	6.50	5.30	2.30	70.80	-100963.434	40986.496	70.400
131	542	E	E10-4	VII	石核	流紋岩III	接合資料7	5.90	3.70	2.20	33.50	-100962.466	40988.892	70.485
155	518	E	E10-4	VII	石核	ホルンフェルス	接合資料10	5.50	5.60	3.00	108.90	-100961.314	40987.526	70.508
192	461	E	E10-3	VII	石核	流紋岩III	29	4.80	2.20	1.30	10.00	-100961.604	40987.650	70.457
36	547	E	E10-4	VII	流紋岩III	粒質頁岩		3.80	2.60	1.10	9.20	-100963.134	40988.438	70.541
37	431	E	E10-4	VII	流紋岩III	粒質頁岩		1.50	1.60	0.70	0.70	-100962.116	40987.411	70.520
42	532	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス		9.00	5.20	2.30	116.20	-100961.383	40988.177	70.480
43	541	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス		13.50	6.90	2.90	319.80	-100962.429	40988.804	70.470
47	467	E	E10-3	VII	切片	流紋岩III	26	1.90	1.80	0.40	1.30	-100961.906	40986.302	70.579
48	862	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	26	3.60	1.60	0.50	4.10	-100963.163	40987.701	70.572
94	535	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料2	3.70	3.90	0.60	8.40	-100961.953	40986.097	70.311
88	851	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料2	3.90	3.20	2.00	18.80	-100963.239	40987.244	70.387
89	1022	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料2	3.00	1.80	1.10	5.20	-100963.100	40989.100	70.438
90	584	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料3	3.20	3.80	1.10	9.90	-100962.471	40988.152	70.505
92	608	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料3	2.30	3.00	2.00	10.10	-100963.597	40988.288	70.357
94	688	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料3	2.60	1.90	0.60	2.20	-100963.659	40986.155	70.460
95	887	E	E10-3	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料3	1.90	1.20	0.80	0.80	-100962.757	40987.088	70.409
98	918	E	E10-3	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料3	3.80	2.20	1.40	10.40	-100963.111	40986.473	70.435
98	586	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料4	5.00	2.50	2.00	21.20	-100962.553	40988.545	70.462
100	666	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料4	6.10	3.70	3.60	60.60	-100963.555	40988.285	70.435
101	652	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料4	3.40	1.70	1.40	6.50	-100963.355	40987.153	70.512
102	630	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料4	4.80	2.60	1.80	19.60	-100963.140	40987.682	70.445
103	653	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料4	3.30	1.60	0.70	3.20	-100963.195	40987.258	70.501
104	448	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料5	3.00	2.80	1.20	6.10	-100963.392	40987.415	70.566
106	436	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料5	2.60	2.80	1.00	4.30	-100962.504	40988.393	70.638
107	438	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料5	4.90	3.50	1.50	17.40	-100963.211	40987.191	70.567
109	580	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料5	5.00	3.10	1.60	22.90	-100962.382	40988.594	70.454
110	618	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料5	4.70	3.70	2.10	21.20	-100962.529	40987.679	70.429
119	603	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料6	3.00	2.40	1.40	7.50	-100963.377	40986.280	70.448
120	674	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料6	2.70	1.50	1.10	4.40	-100963.704	40986.457	70.433
123	891	E	E10-3	VII	切片	流紋岩III	接合資料6	5.40	3.10	2.30	23.00	-100962.250	40986.783	70.430
125	836	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料6	4.40	2.70	1.50	9.70	-100963.032	40987.793	70.493
126	629	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料7	1.90	2.40	4.70	1.80	-100963.180	40987.743	70.537
127	643	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料7	4.50	1.90	4.50	4.50	-100963.394	40987.721	70.463
128	610	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料7	3.80	2.60	1.40	8.00	-100963.580	40988.161	70.481
130	471	E	E10-3	VII	切片	流紋岩III	接合資料7	4.70	3.40	1.90	17.50	-100964.403	40988.700	70.548
133	573	E	E10-4	VII	切片	流紋岩III	接合資料8	3.80	2.80	1.60	15.30	-100961.983	40988.593	70.449
142	372	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	1.90	1.90	1.20	2.80	-100965.771	40987.931	70.571
143	386	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	2.50	2.10	0.60	2.50	-100961.970	40985.314	70.590
144	835	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	3.10	2.70	1.00	8.20	-100963.685	40988.249	70.323
145	615	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	2.30	3.10	1.00	7.30	-100962.411	40988.031	70.447
146	583	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	1.90	1.30	0.70	1.40	-100962.332	40988.118	70.458
147	434	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	3.40	2.20	1.00	7.30	-100961.881	40987.818	70.518
148	867	E	E10-3	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	4.80	2.30	1.50	15.60	-100962.078	40987.743	70.410
149	616	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	2.90	4.20	1.30	8.20	-100962.553	40987.984	70.472
151	391	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	5.20	3.10	2.20	30.80	-100962.724	40986.345	70.624
152	1085	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	4.40	3.80	1.70	19.90	-100960.472	40989.136	70.344
154	602	E	E10-4	VII	切片	ホルンフェルス	接合資料10	5.00	3.20	2.00	25.40	-100964.231	40989.564	70.392

第5表 第I文化層 石器ブロック(1)

国史 番号	住記 番号	区	グリップ	肩位	器種	石材	継合	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重(g)	国上原器A厚底	国上原器Y厚底	レベル(cm)
157	607	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	接合資料10	4.10	2.80	1.00	8.60	-100963.731	40988.390	70.338
158	617	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	接合資料10	3.70	2.20	2.20	12.00	-100962.606	40988.086	70.407
159	625	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	接合資料10	3.30	2.10	1.20	8.10	-100962.954	40987.887	70.492
161	853	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	接合資料10	6.30	4.50	2.70	70.10	-100962.377	40988.049	70.317
162	605	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	接合資料10	2.90	2.10	0.80	5.30	-100964.308	40988.089	70.335
163	834	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	接合資料11	2.40	3.00	1.20	5.80	-100963.591	40988.204	70.370
165	937	E	E10-3	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	接合資料11	5.00	4.50	1.80	26.30	-100962.819	40985.196	70.409
	496	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.80	1.30	1.10	7.00	-100966.267	40985.070	70.625
	498	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	24	3.30	1.70	1.00	5.20	-100964.516	40986.493	70.388
	511	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.10	0.90	0.20	0.20	-100960.936	40988.245	70.440
	512	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.50	1.10	0.50	0.60	-100961.537	40988.445	70.473
	513	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.90	1.10	0.40	0.20	-100961.560	40988.306	70.441
	514	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.40	0.80	0.40	0.40	-100961.161	40987.889	70.455
	515	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	0.90	0.30	0.30	-100960.608	40987.599	70.444
	516	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	1.20	0.40	0.50	-100960.761	40987.493	70.450
	517	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.30	1.20	0.40	0.80	-100961.725	40988.069	70.511
	519	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.10	1.10	0.80	0.90	-100961.529	40987.476	70.451
	520	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.00	1.10	0.60	1.40	-100961.923	40987.337	70.498
	521	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	3.90	2.80	2.00	11.30	-100961.456	40987.205	70.466
	522	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	1.20	0.30	0.60	-100961.067	40987.154	70.489
	523	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.40	2.90	0.70	4.30	-100961.275	40987.083	70.440
	524	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	4.70	5.70	1.80	53.60	-100961.742	40986.864	70.487
	525	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	1.90	2.10	1.30	5.90	-100961.774	40986.732	70.481
	526	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.40	1.30	0.50	1.00	-100961.590	40986.673	70.465
	527	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	4.00	1.50	1.20	5.90	-100961.520	40986.674	70.478
	528	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	4.90	3.00	1.90	31.80	-100961.146	40986.805	70.472
	529	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	2.90	2.70	0.70	4.70	-100960.743	40986.466	70.451
	530	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		4.10	2.40	1.20	8.70	-100960.788	40986.132	70.453
	531	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	41	1.80	2.90	0.80	2.70	-100960.749	40985.398	70.471
	533	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	3.30	2.00	1.50	8.50	-100961.607	40985.311	70.552
	534	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.20	1.80	0.60	1.60	-100961.697	40985.512	70.496
	536	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	16	1.90	2.00	1.00	3.50	-100961.692	40986.296	70.506
	537	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.50	1.20	0.60	0.70	-100962.059	40986.301	70.483
	539	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	21	3.80	2.70	1.20	12.90	-100962.094	40986.985	70.490
	540	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.90	1.60	0.40	1.40	-100962.372	40986.858	70.510
	543	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.10	1.40	0.70	1.10	-100962.648	40985.920	70.553
	544	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	15	3.80	3.00	0.90	13.90	-100962.775	40985.262	70.497
	546	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.30	1.60	0.60	2.30	-100962.994	40986.269	70.488
	548	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.70	1.90	0.40	2.40	-100962.674	40986.587	70.452
	549	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	39	1.60	3.20	0.60	3.50	-100962.644	40986.710	70.484
	550	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		4.60	3.50	1.60	9.00	-100962.788	40986.772	70.483
	551	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.10	1.20	0.30	0.40	-100962.683	40986.865	70.477
	552	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	15	3.60	3.80	0.90	11.90	-100962.820	40986.867	70.532
	553	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		3.20	2.20	1.10	7.00	-100962.941	40986.696	70.465
	554	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	38	1.50	2.90	0.40	2.00	-100963.138	40986.685	70.501
	556	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	23	3.20	2.80	0.60	3.40	-100963.337	40986.637	70.452
	557	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.20	1.20	0.30	0.20	-100963.365	40986.897	70.525
	558	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	15	5.60	5.20	2.80	87.20	-100962.884	40987.315	70.529
	559	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.00	3.70	0.70	4.50	-100963.237	40986.801	70.461
	560	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	15	2.60	1.10	0.90	2.30	-100963.189	40986.980	70.480
	561	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	15	3.90	3.60	1.30	20.00	-100963.011	40987.029	70.457
	562	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	1.00	0.40	0.30	-100963.337	40987.108	70.516
	563	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.20	0.90	0.40	0.70	-100963.110	40987.181	70.547
	564	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.20	1.80	0.40	0.60	-100963.031	40987.127	70.496
	565	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	15	5.50	6.50	1.70	41.90	-100962.979	40987.199	70.520
	566	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	24	5.10	1.60	1.20	7.60	-100962.748	40987.293	70.530
	567	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.80	1.00	0.60	1.00	-100962.856	40987.224	70.469
	568	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.20	1.00	0.40	0.30	-100961.896	40988.240	70.475
	569	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.70	1.40	0.40	0.70	-100961.925	40988.312	70.449
	570	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	15	3.20	1.30	0.70	2.00	-100961.889	40988.377	70.398
	571	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	24	4.30	3.50	1.40	8.00	-100962.023	40988.448	70.472
	572	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.50	2.30	1.00	1.00	-100962.035	40988.510	70.455
	574	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	0.60	0.50	0.40	-100961.443	40989.042	70.439
	576	E	E10-4	Ⅳ	剥片	流紋岩Ⅲ	18	2.10	1.90	0.40	1.40	-100961.745	40989.801	70.429

第5表 第I文化層 石器ブロック(2)

調査 番号	住記 番号	区	グリップ	肩位	器種	石材	組合	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重(g)	出土層位X層位	出土層位Y層位	レベル(m)
	577	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.80	1.40	0.40	1.10	-100962.059	40989.783	70.577
	578	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.30	2.70	0.50	1.90	-100962.234	40990.315	70.461
	579	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		4.50	3.50	1.00	6.00	-100962.344	40989.594	70.432
	581	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.60	1.00	0.40	1.00	-100962.180	40988.294	70.435
	582	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	2.20	1.30	0.40	1.00	-100962.358	40988.260	70.480
	585	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	3.40	3.10	1.50	11.80	-100962.537	40988.339	70.458
	589	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	1.40	0.50	0.80	-100962.869	40988.742	70.444
	590	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.30	1.10	0.90	1.90	-100963.119	40988.980	70.428
	591	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.10	0.80	0.30	0.20	-100963.043	40989.184	70.527
	592	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	2.10	1.20	0.60	1.70	-100962.999	40989.239	70.429
	593	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	37	3.50	1.40	0.50	2.40	-100963.220	40989.381	70.460
	594	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	38	4.30	2.20	0.80	10.10	-100963.349	40988.892	70.409
	595	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	31	3.10	2.10	0.90	3.00	-100963.499	40988.574	70.389
	596	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	18	2.90	1.30	1.30	3.10	-100963.134	40988.705	70.411
	597	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	5.50	3.30	2.10	34.90	-100963.169	40988.420	70.424
	598	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	19	4.60	3.50	2.60	32.90	-100962.929	40988.338	70.493
	600	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	4.20	2.80	2.00	22.00	-100963.277	40988.293	70.392
	601	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	19	4.80	3.20	1.70	25.20	-100964.149	40989.729	70.426
	606	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		3.60	2.40	1.30	9.80	-100964.503	40987.935	70.463
	609	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.70	1.70	0.30	0.70	-100963.684	40988.282	70.435
	611	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	4.10	3.80	1.30	22.10	-100962.140	40988.334	70.363
	612	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.20	1.70	0.50	1.80	-100962.024	40987.918	70.380
	619	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	13	3.80	2.70	1.40	14.20	-100962.658	40987.762	70.474
	620	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.20	1.70	0.70	2.40	-100962.724	40987.922	70.505
	621	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	2.80	2.10	0.60	2.90	-100962.874	40988.209	70.513
	622	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		3.50	2.40	0.90	6.00	-100962.889	40988.144	70.494
	623	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.40	2.50	0.60	2.20	-100962.990	40988.153	70.497
	624	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.50	2.40	0.50	1.70	-100963.065	40988.070	70.524
	626	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.20	1.70	0.60	2.00	-100962.944	40987.812	70.503
	628	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.60	2.00	0.50	1.20	-100963.115	40987.843	70.435
	631	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		6.50	5.70	1.40	39.30	-100963.273	40987.875	70.431
	632	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	2.80	1.40	0.50	1.60	-100963.389	40987.980	70.390
	633	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	3.20	2.20	0.70	5.20	-100963.439	40988.161	70.467
	636	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	36	2.90	2.80	2.00	16.80	-100963.286	40988.725	70.392
	637	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	2.60	3.00	0.90	7.00	-100963.912	40987.907	70.448
	638	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.70	1.40	0.50	0.80	-100964.047	40987.644	70.353
	639	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.50	1.10	0.40	0.50	-100964.102	40987.446	70.518
	640	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.00	1.70	0.80	3.20	-100964.067	40987.550	70.565
	641	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.40	1.00	0.20	0.30	-100963.706	40987.568	70.399
	642	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	20	3.30	3.20	1.50	11.70	-100963.518	40987.652	70.479
	644	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	0.90	0.50	1.20	-100963.472	40987.547	70.531
	645	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		0.80	1.20	0.60	1.30	-100963.703	40987.370	70.484
	646	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	18	3.60	4.10	1.30	14.90	-100963.801	40987.351	70.494
	647	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	13	1.20	3.20	0.70	2.50	-100963.896	40987.233	70.468
	648	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス	17	2.90	2.00	0.70	5.20	-100963.611	40987.259	70.488
	650	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	22	2.90	1.20	0.90	2.50	-100963.489	40987.315	70.509
	651	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.30	3.00	0.50	2.60	-100963.456	40987.212	70.463
	654	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.30	1.60	0.60	1.50	-100963.024	40987.341	70.433
	655	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	15	3.10	1.80	0.40	1.70	-100963.028	40987.378	70.437
	656	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.60	2.00	0.50	1.60	-100963.056	40987.286	70.487
	657	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.80	1.00	0.50	1.50	-100963.088	40987.051	70.465
	658	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	43	2.90	1.50	0.70	2.10	-100962.823	40987.654	70.413
	659	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	16	5.40	5.40	1.90	70.60	-100962.671	40987.543	70.496
	660	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.30	0.90	0.20	0.30	-100962.667	40987.485	70.435
	661	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		4.00	3.20	1.10	9.00	-100961.991	40987.848	70.376
	662	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.50	2.60	0.60	1.60	-100963.216	40986.348	70.452
	664	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		2.00	1.10	0.60	0.90	-100963.386	40986.177	70.444
	665	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.60	1.50	0.50	1.00	-100963.467	40986.198	70.459
	667	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		3.40	1.20	0.70	2.40	-100963.577	40986.224	70.468
	669	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.00	0.70	0.20	0.20	-100963.653	40986.215	70.426
	672	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		3.40	3.20	1.10	8.00	-100963.880	40986.444	70.434
	673	E	E10-4	Ⅳ	剥片	塊状岩目	23	2.00	2.00	0.50	1.30	-100963.694	40986.399	70.426
	675	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.80	2.20	0.50	2.00	-100963.736	40986.533	70.395
	679	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		1.80	1.20	0.40	0.60	-100963.617	40986.701	70.409
	680	E	E10-4	Ⅳ	剥片	ホルンフェルス		3.40	2.30	1.60	7.80	-100963.743	40986.652	70.414

第5表 第I文化層 石器ブロック(3)

調査番号	住記番号	区	グリップ	肩位	器種	石材	継合	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重(g)	出土層数X厚数	出土層位Y厚数	レベル(cm)
	681	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.10	1.10	0.40	0.60	-00963.870	40986.728	70.460
	812	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.20	1.90	0.80	3.40	-00968.829	41069.406	70.213
	813	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	15	3.50	2.30	0.20	5.10	-00965.768	41069.250	70.318
	814	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	0.90	0.40	0.30	-00967.999	41089.555	70.315
	815	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	28	3.10	1.70	0.40	1.80	-00967.980	41069.856	70.221
	816	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.40	2.70	0.70	2.20	-00966.248	41069.605	70.255
	817	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.30	1.30	0.60	1.00	-00966.160	41069.403	70.272
	818	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	18	2.60	1.40	1.00	3.00	-00966.300	41069.197	70.296
	820	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.70	1.30	0.50	1.00	-00966.077	41069.319	70.233
	821	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	13	1.60	2.70	0.60	1.80	-00965.037	41069.823	70.372
	822	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	1.00	0.40	0.40	-00966.288	41010.604	70.352
	823	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	1.30	0.40	0.40	-00965.507	41001.796	70.217
	824	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	15	4.00	1.90	1.20	6.90	-00966.336	41069.103	70.227
	827	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	0.90	0.60	1.00	-00963.379	40988.084	70.322
	828	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	2.20	0.40	1.60	-00963.422	40988.150	70.412
	829	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	20	2.30	1.40	0.70	1.30	-00963.052	40988.094	70.450
	830	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	19	3.40	1.80	0.70	5.40	-00963.016	40988.037	70.423
	831	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.10	1.50	0.40	1.10	-00963.062	40987.916	70.341
	832	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	1.30	0.40	1.00	-00962.966	40987.897	70.425
	834	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	0.80	0.70	0.60	-00962.839	40987.773	70.440
	837	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	18	2.70	2.10	0.90	4.20	-00963.025	40987.748	70.445
	838	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.00	0.30	0.20	0.30	-00963.140	40987.751	70.417
	839	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.80	1.70	0.90	5.00	-00963.153	40987.740	70.413
	840	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	31	2.60	1.20	0.50	1.90	-00963.154	40987.742	70.413
	841	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.90	1.30	0.50	0.70	-00963.474	40987.730	70.383
	842	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	13	1.50	1.40	0.50	0.80	-00963.434	40987.646	70.473
	843	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		0.80	2.50	4.60	0.90	-00963.480	40987.633	70.470
	845	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	1.30	0.30	0.90	-00963.468	40987.523	70.378
	846	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	15	4.30	1.70	0.70	4.10	-00963.468	40987.373	70.362
	847	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	1.10	0.30	0.40	-00963.471	40987.222	70.425
	848	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	20	3.80	5.00	2.10	24.20	-00963.388	40987.280	70.378
	853	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	15	4.50	2.00	1.00	9.80	-00963.103	40987.313	70.388
	854	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	27	2.80	2.00	0.60	2.40	-00963.028	40987.238	70.470
	855	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.40	2.10	0.80	4.00	-00962.975	40987.186	70.423
	856	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	27	2.00	1.50	0.60	1.10	-00963.151	40988.036	70.322
	857	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	13	2.80	2.40	1.00	7.00	-00962.873	40987.925	70.341
	858	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	1.10	0.80	0.80	-00962.975	40987.846	70.377
	859	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.40	1.30	0.50	1.30	-00962.673	40987.929	70.485
	860	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.90	1.40	0.40	0.50	-00962.682	40987.792	70.470
	861	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	0.90	0.50	0.40	-00962.904	40987.764	70.328
	864	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.50	2.20	1.10	8.00	-00962.508	40987.676	70.381
	865	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		0.90	1.10	0.40	0.40	-00962.314	40987.755	70.393
	1018	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	1.10	0.20	0.30	-00963.200	40987.200	70.348
	1019	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.00	0.70	0.40	0.20	-00964.200	40986.500	70.320
	1020	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	43	1.90	2.40	0.60	2.50	-00961.700	40988.200	70.377
	1021	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	1.70	0.70	1.30	-00962.800	40987.100	70.378
	1023	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.80	0.90	0.40	0.40	-00962.400	40986.400	70.344
	1024	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.80	0.80	0.30	0.40	-00964.300	40985.000	70.388
	1025	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	16	3.40	1.70	1.00	3.60	-00962.100	40987.400	70.348
	1026	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.00	1.80	0.40	1.40	-00963.300	40988.300	70.388
	1030	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	0.90	0.20	0.20	-00963.200	40988.300	70.319
	1031	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	42	1.10	1.80	0.20	0.50	-00960.001	40988.300	70.380
	1033	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	19	2.20	1.50	0.40	1.40	-00964.301	40988.800	70.363
	1034	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.20	1.00	0.30	0.40	-00963.323	40988.100	70.340
	1035	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.70	1.00	0.40	0.50	-00961.120	40989.900	70.312
	1036	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.10	0.90	0.20	0.30	-00963.337	40986.500	70.361
	1038	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.30	2.20	1.10	6.00	-00964.250	40986.400	70.320
	1040	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	16	4.00	3.10	0.60	7.80	-00961.302	40987.200	70.335
	1041	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.40	2.20	1.10	6.00	-00963.800	40986.400	70.289
	1042	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	16	8.20	6.20	2.10	104.00	-00963.300	40988.900	70.343
	1043	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	0.90	0.20	0.20	-00962.159	40986.700	70.317
	1044	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.40	1.10	0.40	0.60	-00962.247	40988.600	70.321
	1045	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	1.30	0.30	0.60	-00961.100	40985.700	70.404
	1046	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		4.30	3.50	1.30	10.00	-00963.450	40986.700	70.383
	1047	E	E10-4	Ⅲ	割片	流紋岩Ⅲ	16	3.80	2.70	1.70	10.70	-00962.300	40987.900	70.324

第5表 第I文化層 石器ブロック(4)

原簿 番号	注記 番号	区	グリッド	層位	層種	石材	統合	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重(g)	出土層位X座標	出土層位Y座標	レベル(cm)
	1048	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	16	2.00	1.50	0.60	1.60	-10096.1100	40988.100	70.384
	1049	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		0.80	0.90	0.40	0.20	-100963.400	40989.900	70.372
	1050	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	1.00	0.30	0.40	-100962.300	40988.000	70.299
	1051	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	1.10	0.40	0.30	-100964.804	40987.500	70.408
	1053	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		5.50	3.20	2.10	12.00	-100964.332	40987.100	70.412
	1054	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	20	2.40	1.80	1.00	2.20	-10096.1112	40988.050	70.428
	1056	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.00	2.10	0.40	1.80	-100963.648	40986.078	70.427
	1057	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.10	1.10	0.90	2.00	-100962.146	40986.146	70.433
	1058	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.80	0.90	0.40	1.80	-100963.312	40989.946	70.442
	1059	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	41	2.80	1.60	0.60	1.90	-100962.214	40987.603	70.444
	1060	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.40	1.10	0.50	0.90	-100963.312	40986.445	70.422
	1061	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.00	0.80	0.20	0.20	-10096.1146	40989.136	70.442
	1063	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	16	5.40	3.40	1.70	29.70	-10096.1189	40988.312	70.384
	1064	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	1.00	0.30	0.40	-100963.170	40987.981	70.404
	1066	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.00	4.20	0.90	6.40	-100963.333	40988.135	70.411
	1067	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.10	0.70	0.40	0.20	-100964.902	40986.145	70.406
	1068	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.20	0.90	0.30	0.20	-100963.178	40989.032	70.425
	1069	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	16	7.50	5.50	2.00	86.60	-10096.1302	40987.123	70.415
	1072	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	16	2.00	1.80	0.50	1.40	-100962.198	40987.901	70.414
	1073	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	1.30	0.30	0.50	-100960.002	40986.554	70.451
	1074	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.10	0.80	0.30	0.20	-100963.213	40989.345	70.391
	1075	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.70	1.80	1.00	7.10	-100960.356	40986.470	70.414
	1078	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.10	1.30	0.40	1.00	-100963.312	40988.192	70.410
	1079	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.40	1.10	0.50	0.90	-100960.007	40987.132	70.411
	1080	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	15	3.50	2.40	1.90	9.40	-100960.136	40988.316	70.428
	1081	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.40	2.20	1.10	6.00	-100963.178	40987.300	70.320
	1083	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	15	6.80	6.20	5.70	261.70	-100963.336	40987.016	70.446
	1084	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	15	2.80	2.90	0.70	5.20	-100961.058	40987.750	70.405
	1086	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		5.80	4.80	14.50	37.20	-100963.337	40986.103	70.403
	1087	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.00	1.40	0.60	0.70	-10096.1118	40988.630	70.436
	1088	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	1.20	0.20	0.30	-100963.146	40987.100	70.410
	1089	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.50	1.60	0.80	2.70	-10096.1138	40986.300	70.358
	1091	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス	17	2.70	1.80	0.70	2.00	-100960.465	40989.366	70.289
	1093	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	0.90	0.40	0.50	-100960.780	40989.030	70.315
	1094	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.20	1.10	0.30	0.30	-100963.178	40986.450	70.524
	1095	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.00	0.70	0.30	0.20	-100960.645	40987.300	70.474
	1098	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.20	1.30	0.30	0.40	-100963.312	40989.345	70.423
	1099	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.70	0.80	0.30	0.20	-100960.781	40988.108	70.405
	1100	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.40	0.70	0.30	0.30	-100963.121	40985.388	70.563
	1102	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.10	0.80	0.30	0.80	-100962.132	40987.469	70.363
	1103	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.00	0.90	0.50	0.40	-100963.312	40989.163	70.300
	1104	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.10	0.90	1.50	0.60	-100964.882	40987.128	70.291
	1105	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		5.60	3.40	1.40	11.80	-100963.146	40989.135	70.420
	1108	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	14	1.60	2.90	0.70	2.00	-100963.000	40989.176	70.357
	1109	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	14	1.40	1.60	0.40	0.80	-100963.904	40989.465	70.406
	1110	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	14	5.30	3.00	1.00	10.40	-100960.256	40988.279	70.348
	1111	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.20	2.20	0.90	9.00	-100963.332	40987.664	70.357
	1112	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	14	1.30	1.00	0.30	0.40	-100963.123	40986.131	70.391
	1114	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	0.80	0.40	0.50	-100963.178	40989.317	70.416
	1115	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	14	3.90	4.40	0.90	13.30	-100960.317	40986.701	70.432
	1116	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.20	2.20	1.10	9.00	-100960.002	40989.106	70.440
	1117	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		0.80	1.50	0.30	0.50	-100964.123	40988.884	70.313
	1118	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.30	1.20	0.40	0.80	-10096.1115	40987.117	70.311
	1119	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	14	4.90	2.80	1.10	12.80	-100963.378	40989.306	70.494
	1120	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.20	2.20	1.10	8.00	-100960.008	40987.054	70.494
	1121	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.30	2.20	1.10	8.00	-100963.146	40989.176	70.423
	1122	E	E10-4	Ⅲ	割片	後鏡岩目	14	2.70	2.00	1.00	5.10	-100960.645	40985.112	70.528
	1134	E	E10-4	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.60	0.90	0.30	0.50	-100964.120	40987.350	70.498
	868	E	E10-3	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		2.00	1.00	0.50	0.60	-100962.278	40987.674	70.380
	869	E	E10-3	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	1.60	0.20	0.40	-100962.074	40987.607	70.381
	870	E	E10-3	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.50	2.50	0.40	1.60	-100962.257	40987.632	70.381
	871	E	E10-3	Ⅲ	割片	後鏡岩目	42	2.30	1.50	0.50	2.00	-100962.315	40987.548	70.386
	872	E	E10-3	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		3.40	2.20	0.60	1.00	-100962.100	40987.488	70.347
	873	E	E10-3	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.20	1.40	0.30	0.60	-100962.654	40987.534	70.544
	874	E	E10-3	Ⅲ	割片	ホルンフェルス		1.80	1.40	0.50	0.70	-100962.744	40987.392	70.403

第5表 第I文化層 石器ブロック(5)